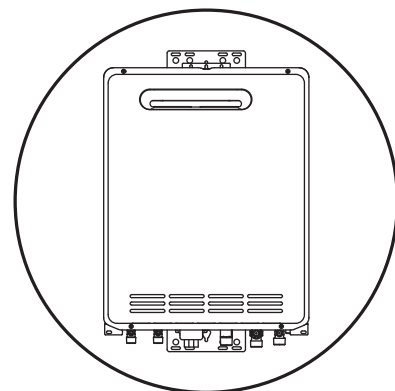
パロマガス給湯風呂システム

フルオートタイプ

□ FH-164AWAD
□ FH-204AWAD
□ FH-244AWAD

オートタイプ

□ FH-164AWD
□ FH-204AWD
□ FH-244AWD
□ FH-204AWDR
□ FH-244AWDR

ＢＬ認定部品

フルオートタイプ

□ FH-164AWADL
□ FH-204AWADL
□ FH-244AWADL

オートタイプ

□ FH-164AWDL
□ FH-204AWDL
□ FH-204AWDL(T)
□ FH-244AWDL

取扱説明書 保証書付

このたびはガス給湯風呂システムをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

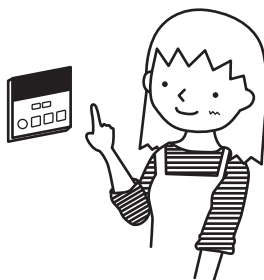
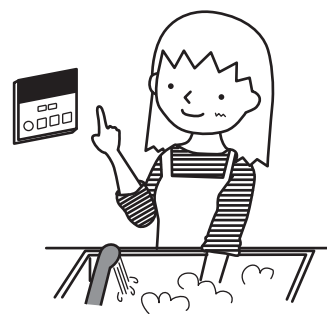
●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。
●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

MC-125AD・FC-125AD・FC-125ADⅡ
上記のリモコンをご使用のお客さまへ

別冊のリモコン「取扱説明書」も合わせてご覧ください。

Paloma

ご使用前に

◆使用前の準備と確認

◆現在時刻を設定するには

お湯を使う

◆お湯を出すには

おふろを入れる

◆ふろ自動運転で
おふろを入れるには

P18

◆ふろ温度を
調節するには

P21

◆ふろ湯量を
調節するには

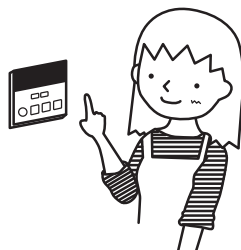
◆おふろを
あつくするには

◆おふろを
ぬるくするには

◆おふろに
お湯をたすには

便利な機能

◆呼び出すには
(MC-126/FC-126
MC-126V/FC-126Vのみ)

◆おふろと台所で通話するには
(MC-126D/FC-126Dのみ)

音量の調節

お好みに合わせて設定する

◆省電力モードについて

運転が「入」の状態で約10分間リモコンの
操作をしないとリモコンの表示画面が消える
設定になっています。

P37

◆チャイルドロックを設定するには

小さなお子さまのいたずらによる事故を
防止するため、ロック機能がついています。

◆給湯温度を調節するには

◆優先スイッチの使いかた

◆保温時間を変更するには

◆予約運転でおふろを入れるには

P29

◆予約時刻を設定するには

P31

◆配管洗浄について

P39

もくじ

ご使用前に

お湯を使う

おふろを入れる

便利な機能

音量の調節

お好みに合わせて設定する

上手に使って長持ちさせるために

各部のなまえとはたらき

■壁掛型（フルオートタイプ，オートタイプ）

本体表示
使用上の注意について表示します。

排　気　口
燃焼排ガスが出ます。

給　気　口
燃焼空気の取り入れ口です。

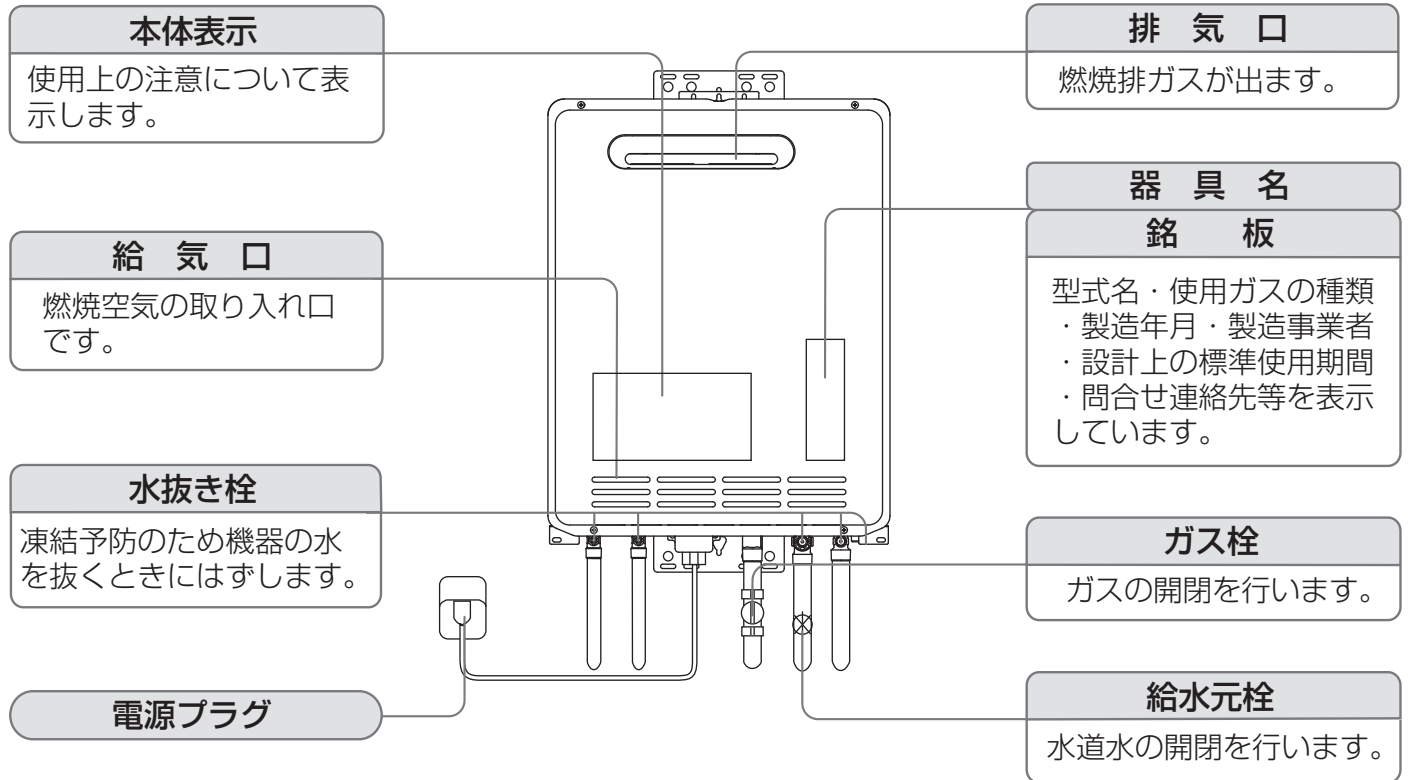
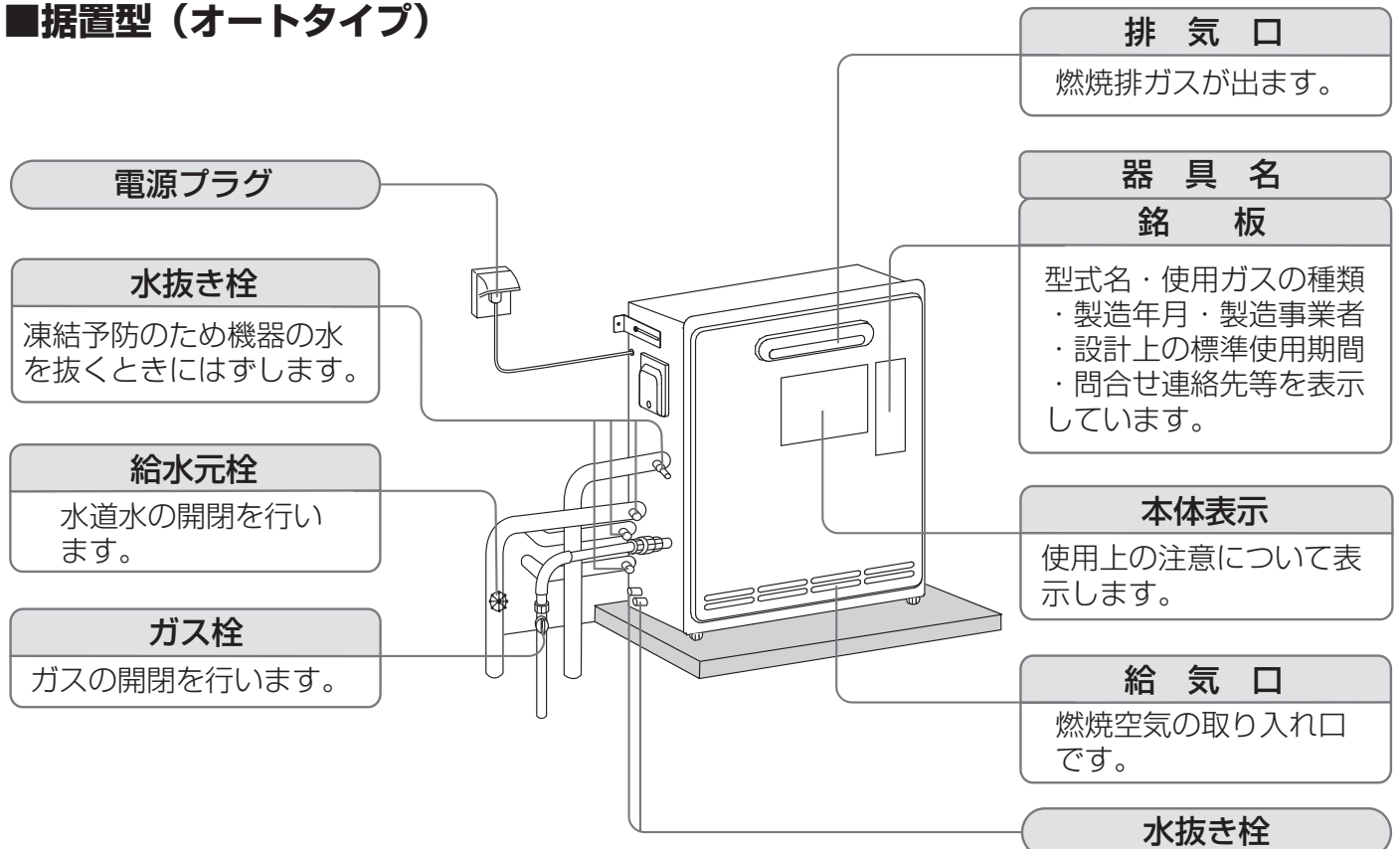
器　具　名

銘　　板
型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者・設計上の標準使用期間・問合せ連絡先等を表示しています。

水抜き栓
凍結予防のため機器の水を抜くときにはずします。

ガス栓
ガスの開閉を行います。

電源プラグ

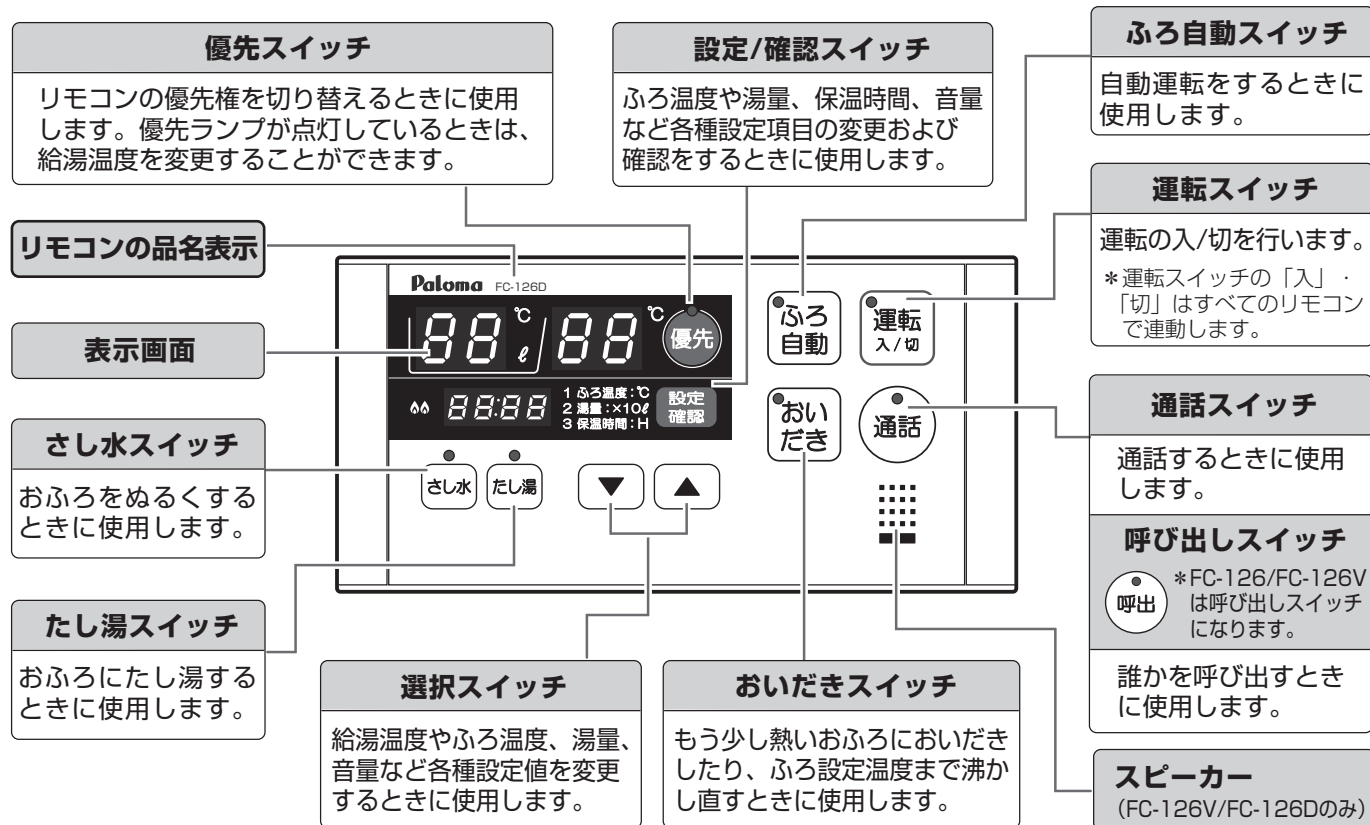
給水元栓
水道水の開閉を行います。

■据置型（オートタイプ）

各部のなまえとはたらき（ふろリモコン）

■ふろリモコン

●リモコンの品名をお確かめください。リモコンによって仕様が一部異なります。
●リモコン表面に保護シートが貼ってある場合は、はがしてご使用ください。

FC-126
【スタンダードリモコン】
呼び出し機能付き

FC-126V
【ボイスリモコン】
呼び出し機能・音声ガイド付き

FC-126D
【ボイス＆インターホンリモコン】
通話機能・音声ガイド付き

＊イラストはFC-126Dリモコンを示しています。

表示画面

※設定項目番号について

ふろ温度や湯量、保温時間などは「設定/確認」スイッチを押し、設定項目番号を表示して設定します。
設定項目番号は1～6まであります。運転の「入」「切」の状態で設定できる項目が違います。

運転「入」時設定可能	運転「入」「切」に関係なく設定可能	運転「切」時設定可能
1 ふろ温度　2 ふろ湯量	3 保温時間	4 ボイスガイド音　5 操作確認音　6 配管洗浄

各部のなまえとはたらき（給湯リモコン）

■給湯リモコン

●リモコンの品名をお確かめください。リモコンによって仕様が一部異なります。
●リモコン表面に保護シートが貼ってある場合は、はがしてご使用ください。

MC-126
【スタンダードリモコン】
呼び出し機能付き

MC-126V
【ボイスリモコン】
呼び出し機能・音声ガイド付き

MC-126D
【ボイス&インターホンリモコン】
通話機能・音声ガイド付き

時刻合せスイッチ
時刻を設定するときに使用します。

ふろ予約スイッチ
ふろ自動運転の予約をするときに使用します。

設定/確認スイッチ
ふろ温度や湯量、保温時間、音量など各種設定項目の変更および確認をするときに使用します。

通話スイッチ
通話するときに使用します。

呼び出しスイッチ
呼出
＊MC-126/MC-126Vは呼び出しスイッチになります。
誰かを呼び出すときに使用します。

表示画面

スピーカー
（MC-126V/MC-126Dのみ）

運転スイッチ
運転の入/切を行います。
＊運転スイッチの「入」・「切」はすべてのリモコンで連動します。

おいだきスイッチ
もう少し熱いおふろにおいだきしたり、ふろ設定温度まで沸かし直すときに使用します。

選択スイッチ
給湯温度やふろ温度、湯量、音量など各種設定値を変更するときに使用します。

ふろ自動スイッチ
ふろ自動運転をするときに使用します。

リモコンの品名表示

＊イラストはMC-126Dリモコンを示しています。

表示画面

優先ランプ
この表示が点灯しているときは、給湯温度を変更することができます。

点火確認ランプ
機器が燃焼しているときに点灯します。

ふろ予約　優先　1 ふろ温度：℃　2 湯量：×10ℓ　3 保温時間：H　時刻合せ　設定確認　℃

時刻表示
現在時刻を表示します。

給湯温度表示
給湯温度を表示します。

＊ふろ温度・ふろ湯量・保温時間・などの設定を変更するときには設定内容が表示されます。

＊予約時刻の設定を変更するときには予約時刻が表示されます。
＊設定/確認スイッチを押したときは、設定項目番号※が表示されます。
＊不具合が発生した場合にはエラーコードが表示されます。

※設定項目番号について

ふろ温度や湯量、保温時間などは「設定/確認」スイッチを押し、設定項目番号を表示して設定します。
設定項目番号は1～6まであります。運転の「入」「切」の状態で設定できる項目が違います。

運転「入」時設定可能	運転「入」「切」に関係なく設定可能	運転「切」時設定可能
1ふろ温度　2ふろ湯量	3保温時間	4ボイスガイド音　5操作確認音　6配管洗浄

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

禁止

火気禁止

濡れ手禁止

分解禁止

発火注意

高温注意

必ず行う

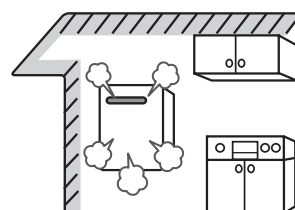
プラグを抜く

アースする

⚠危険

屋外式機器

この機器は屋外式のため絶対に屋内に設置しない

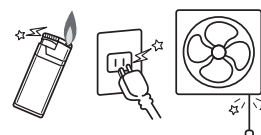
→不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒の原因になります。

禁止

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺で電話を使用しない

→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる

②お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。

火気禁止

必ず行う

⚠警告

機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する

必ず行う

必ずお守りください

⚠警告

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧･周波数)の適合を確認する

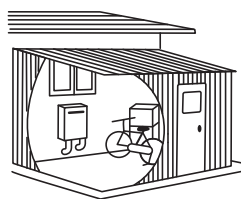
→表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。

電源はＡＣ１００Ｖを使用する

＊わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)に連絡する

型式名
ガスの種類 （ガスグループ）
ガス消費量
定格電圧　AC100V
定格周波数　50Hz/60Hz
定格消費電力
製造年・月・製造番号
製造事業者名

設置後、機器や排気口を波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わない

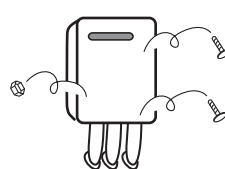
→不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで機器本体（排気口）を覆う場合は機器を使用しない

→不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。

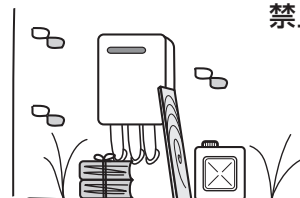
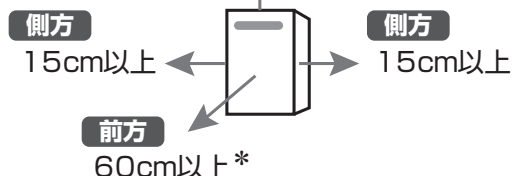
ガス接続(ガス事故防止)

→この機器はネジ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはガス事業者にご依頼ください。

絶対に改造・分解は行わない

→改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障、火災の原因になります。

機器および排気口の周囲には紙や木材など燃えやすいものを置かない

禁止

→火災の原因になります。

＊印はアフターサービス上の寸法です。

機器の周囲や上にスプレー缶、カセットこんろ用ボンベなどを置かない

→熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり使用したりしない

禁止

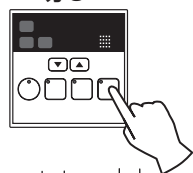
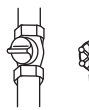
→引火して火災のおそれがあります。

⚠警告

異常時の処置

①点火しない場合または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合はただちに使用を中止しガス栓を閉める
②「故障かな?と思ったら」47〜51ページに従い処置する
③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼する

＊地震、火災などの緊急の場合はただちに使用を中止しガス栓および給水元栓を閉める

＊再びお使いになる前に、必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検依頼してください。

機器本体に無理な力を加えない。機器本体やガスの接続口などに乗らない

→けがや機器の変形によるガス漏れや不完全燃焼、故障のおそれがあります。

禁止

この機器を太陽熱温水器に接続しない

→ご希望の温度より高いお湯が出てやけどをすることがあります。

禁止

浴そうのふたの上に乗ったり手をついたりしない

→ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故のおそれがあります。

禁止

シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあるため、手のひらで湯温が安定したことを確かめてから使う

→やけどのおそれがあります。

必ず行う

やけど予防のために出始めのお湯は体にかけない

→お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器の故障の際に一瞬熱いお湯が出ることがあります。

禁止

給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

禁止

シャワー、給湯使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない

→突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

禁止

入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴する。おいだき中やおいだき後は十分にかきまぜてから手で湯温を確認する

→やけどのおそれがあります。

必ず行う

湯温を低めに設定した場合の注意

→水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。

高温注意

必ずお守りください

⚠警告

おふろを沸かしているとき（沸かし直ししているとき）やおいだきしているときは、バスアダプター付近が熱くなるので注意する。また自動運転中は定期的においだきするので注意する

→高温のお湯が出るためやけどのおそれがあります。

高温注意

湯量を少なくするときはゆっくり、しぼりすぎないようにする

→急に湯量を少なくしたり、しぼりすぎると熱いお湯が出ることがあります。
また、消火することもあります。

必ず行う

熱いお湯を使用後は湯温をやけどしない程度の温度に戻す
熱いお湯を使用直後にぬるい温度に下げた場合、しばらく流してから使用する

→配管内の熱いお湯が出てしまうまですぐにぬるいお湯にはなりませんのでやけどのおそれがあります。

必ず行う

子供を浴室または、機器の周囲や直下で遊ばせない
子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしない
浴そうで水に潜ったりしない

→思わぬ事故につながることがあります。
＊特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。

禁止

電源プラグは根元まで完全に差し込む

→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

必ず行う

電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

→電源コードを引っ張ると断線して発熱や発火の原因になります。

禁止

電源コードを加工したり無理な力を加えない。また電源コードへの物のせ、束ね使用をしない。
電源コードを切断して延長しない

→電源コードがコンセントに届く範囲にするしてください。
感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。

禁止

傷んだ電源プラグや電源コード、緩んだコンセントは使わない

→感電や火災の原因になります。

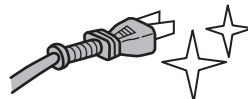
禁止

ぬれた手で電源プラグを触らない。
すでに雨が降り出している場合は、電源プラグを抜かない

→感電のおそれがあります。

濡れ手禁止

電源プラグはほこりを定期的にふき取る

→電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布などでふき取ってください。

必ず行う

⚠注意

温泉水や井戸水・地下水を使わない

→水質によっては機器の破損および水漏れの原因となります。上水道を使用してください。
＊温泉水や井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補修費用はお客様の負担となります。

禁止

使用中や使用直後は、排気口とその周辺は高温になっているので、手を触れない

→やけどのおそれがあります。

禁止

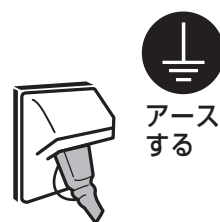
給湯・シャワー・おいだき以外の用途には使用しない

→思わぬ事故の原因となることがあります。

禁止

この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認する

→故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース取付けは販売店にご相談ください。

アースする

排気口に指や棒を入れない

→けがや故障の原因となります。

禁止

おねがい

家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。
＊この場合の修理は保証期間内でも有償になります。

補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

電源について

凍結予防運転のために電気を使用していますから、緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください。

禁止

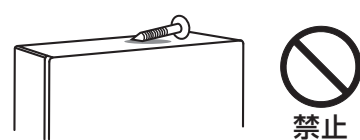
点火・消火の確認

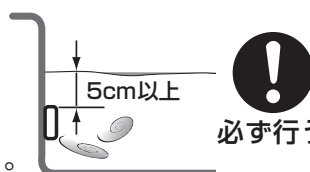
必ず行う

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。
＊リモコンの燃焼ランプで確認してください。
（詳しくは15，19ページをご覧ください。）

本体の上に金属製の物を置かない

本体がさび、穴あきなどの原因になります。

禁止

浴そうの湯量に関する注意

おいだきするときは、浴そうの湯量がバスアダプターの上端より5ｃｍ以上あることを確認してください。
湯量が少ないと、空だきによる機器の故障や浴そうの損傷、火災の原因になります。

必ず行う

必ずお守りください

おねがい

飲用、調理用にお使いのときは

機器や配管内に長時間たまっていた水や、朝一番のお湯は飲用や調理には用いないで雑用水としてお使いください。

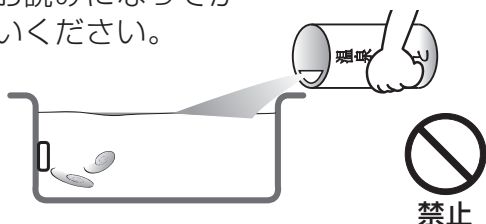
飲用される場合は下記の点に注意してください。

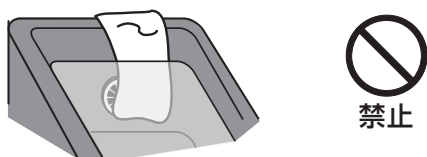
・必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
・あついお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は雑用水としてお使いください。
・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せず、ただちにお買い上げの販売店またはお近くのパロマまで点検を依頼してください。

薬用入浴剤や洗剤のご使用について

・硫黄、酸、アルカリを含んだ薬用入浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因になりますので使用しないでください。

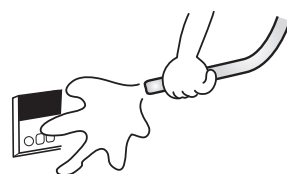
・入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってからお使いください。

禁止

入浴時の注意

・浴そうのバスアダプターをタオルなどでふさがないでください。故障の原因となります。

・おいだき中やおいだき後の入浴時には十分かき混ぜ、手で湯温を確認して入浴してください。

リモコンの注意

→リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。

→ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。給湯リモコンは防水タイプではありません。炊飯器、電気ポットなどの蒸気にもあたらないように注意してください。
故障の原因になります。

→リモコンは分解したり、乱暴に扱わないでください。

リモコンの設置場所について

→サウナなど室温が55℃を超える場所に取り付けないでください。
故障の原因になります。
（5～55℃の範囲内で使用してください。）

→給湯リモコンとふろリモコンの設置が近い場合、通話中にハウリング（キーン等の大きな音がする現象）を起こすことがあります。このような場合には、リモコンの設置場所や向きの変更が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
（MC-126D、FC-126Dリモコンのみ）

リモコンのスピーカーに耳を近づけて使用しない

→大きな音が出ることがあります。聴覚障害を引き起こすおそれがあります。

ガス事故防止

使用後はリモコンを「切」にしてください。長時間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

おねがい

雷時の注意

雷が発生し始めたら速やかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。（またはブレーカーを落としてください。）
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差込み、時刻の再設定を行ってください。

プラグを抜く

水をお使いのときは

リモコンを「切」にして給湯栓側で水を使用したりシャワーを浴びたりすることは、故障の原因になりますのでおやめください。
機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
水をお使いのときは必ず給水栓側を開いてください。

停電・断水のときは

・停電・断水時は運転を停止しますので、給湯栓を閉めておいてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。（通電・通水後はあらためて操作してください。）
・冬期など気温の低いときに停電・断水した場合は「水抜きによる方法」で凍結による破損防止の処置を行ってください。（45ページ）
・断水から復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用に用いないでください。断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管内にとどまることがあります。
・断水から復帰した後は、蛇口から十分水を流してから使用してください。

断水後は配管内に空気が入っているため、すぐに運転すると空だきのおそれがあります。運転スイッチを「切」にした状態で給湯栓を開け、十分水を流してから使用してください。

排気口の周囲

排気口からの排ガスによって加熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を排気口の周囲に置かないでください。
増改築などによって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。

禁止

増改築時の注意

塀などを増設する場合は、空気の流れが停滞しないように考慮してください。また、機器の点検・修理のための空間を確保してください。機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良の原因になります。また、塀などと機器との間に十分な空間がないと、点検・修理に支障をきたすおそれがあります。
（機器の点検・修理のための空間については、お買い上げの販売店またはお近くのパロマまでご連絡ください。）

積雪時は給気口・排気口の点検、除雪を行う

積雪や、屋根から落ちた雪により給気口・排気口がふさがれないように注意してください。故障の原因になります。

日常のお手入れ

浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。

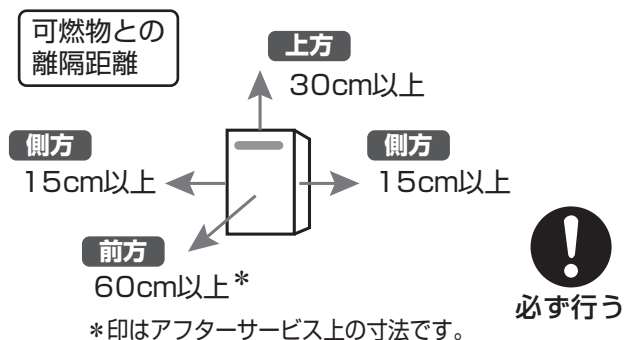
使用前の準備と確認

■設置状態の確認

下記の項目に当てはまる場所に設置されているか確認してください。

- ●水平な場所（確実に設置のできる場所）
- ●冷房装置や暖房装置の吹き出し口・吸い込み口がない場所
  →正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ●落下物の危険がない場所
- ●周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- ●給気口・排気口に強い風が吹き込まない場所
- ●足場などを組まなくてもメンテナンスできる場所（高所以外の場所）
- ●近所の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機音・ポンプ回転音）で迷惑にならない場所
- ●階段・避難口から離れた場所
- ●排気口から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所

■周囲の防火処置の確認

火災予防のため、右図のように周囲の可燃物から防火上有効な距離を確保してください。

■排気口の周囲の確認

燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものが排気口の周囲にないか確認してください。
また、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないか確認してください。

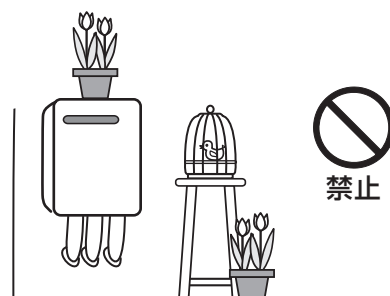
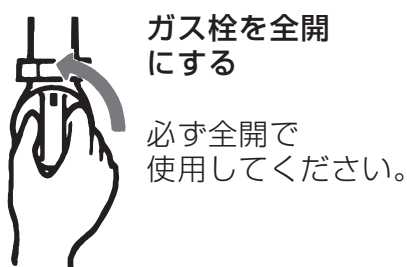
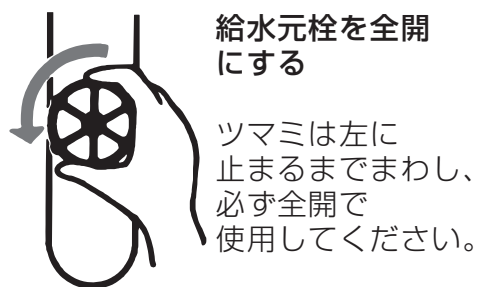
初めてお使いになるときには

給水元栓を全開にする

ツマミは左に止まるまでまわし、必ず全開で使用してください。

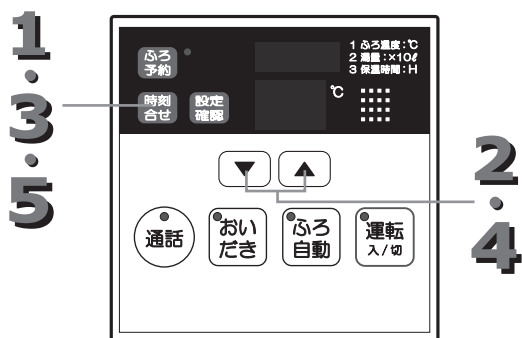
ガス栓を全開にする

必ず全開で使用してください。

電源プラグをコンセントに差し込む

＊電源（AC100V）を入れた直後（20～30秒間）は安全のための初期動作確認を行っていますので運転しません。しばらく待ってから操作してください。

現在時刻を設定するには

◆給湯リモコンで設定します。

■給湯リモコン

●現在時刻設定は給湯リモコンで行い、ふろリモコンにも表示されます。ふろリモコンのみお求めの場合は現在時刻の表示はできません。
●現在時刻を設定しないと予約運転ができません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、再度設定を行ってください。（停電や電源プラグが抜けていた間の時刻が遅れます。）

◎運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定することができます。ここでは運転「切」時でご説明します。

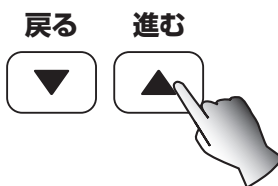
1 時刻合せスイッチを長押しする（2秒以上）

●ピッと音がなるまで２秒以上長押ししてください。
現在時刻表示の「時」が点滅します。

現在時刻表示の「時」が点滅表示

2 選択スイッチを押し、「時」を設定する

●押し続けると連続して変わります。
●「時」は24時間表示です。

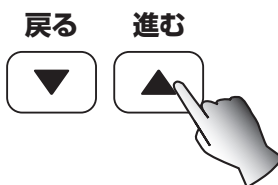
戻る　進む

3 時刻合せスイッチを押す

●「時」の設定が完了し、「分」の設定に切り替わります。

「分」が点滅表示

4 選択スイッチを押し、「分」を設定する

●押し続けると連続して変わります。

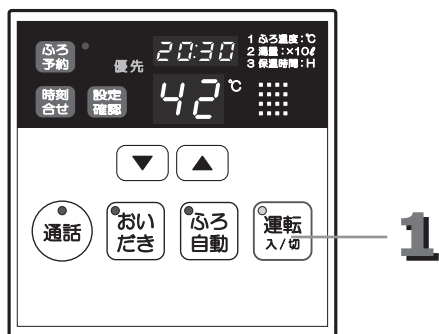
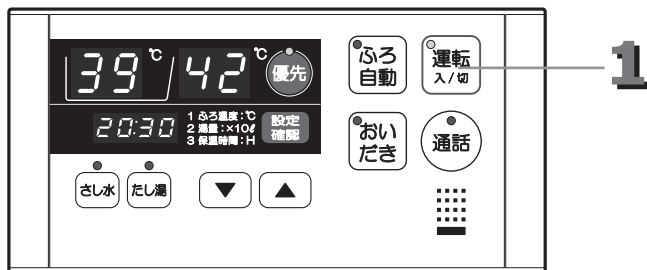
戻る　進む

5 時刻合せスイッチを押す

●時刻設定が完了します。
●時刻合せスイッチを押さずに、そのまま約3分経過するとそのときの設定内容で自動的に設定が完了します。

現在時刻が消灯

時刻表示はリモコンの運転が「切」の場合は消灯しますが、お好みにより常時点灯に切り替えることができます。（37ページ）

お湯を出すには

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

1 運転スイッチを押し、運転ランプの点灯を確認する

前回設定の温度

2 給湯栓を開ける

燃焼ランプ点灯

3 給湯栓を閉める

燃焼ランプ消灯

⚠ 警告

おふろでお湯を使うときは、必ずふろリモコンの優先スイッチを押して優先にする

→優先にしないと給湯リモコンで温度を変更できるためやけどのおそれがあります。

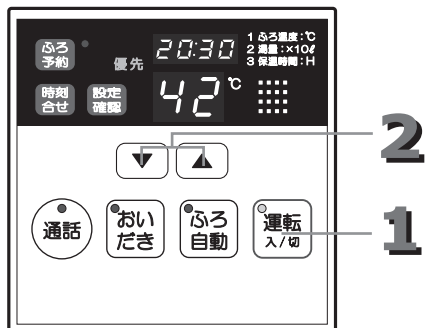
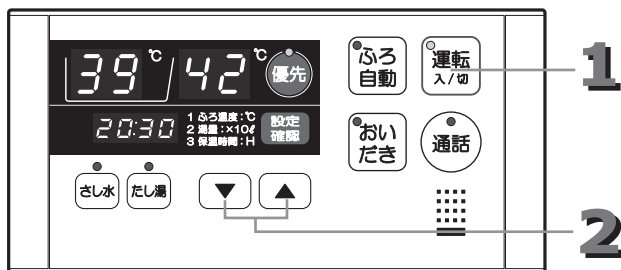
＊ふろリモコンの優先ランプが点灯していることを必ず確認してください。
＊優先スイッチの使いかたを参照してください。（17ページ）

知っておいてね

●2箇所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量、温度が不安定になることがあります。
●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯の量が少なくなったり、給湯配管によっては、ほとんどお湯が出ないことがあります。
●お湯はり・たし湯中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
●「さし水」中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると水が出ます。
●リモコンの設定温度を低くしている場合や、夏期など水温の高い場合、リモコンの設定温度よりも高い温度のお湯が出ることがあります。

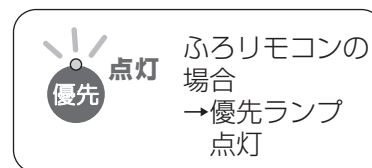
給湯温度を調節するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

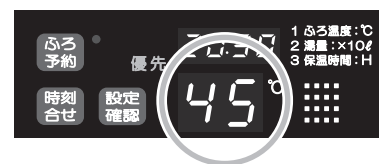
■給湯リモコン

■ふろリモコン

1 運転スイッチを押し、運転を「入」にする

または、

優先ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。
●運転「入」時でも優先ランプが点灯していないと給湯温度を変更することができません。（17ページ参照）

2 選択スイッチを押し、給湯温度を変更する

変更後の給湯温度

●38℃～45℃の間は押し続けると連続して変わります。
それ以降は46、47、48、50、60℃と変わります。
＊60℃設定にした場合、注意を促すため、音声や音で熱いお湯が出ることをお知らせします。
●設定を記憶します。

給湯温度のめやす

38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	60

ややぬるめ　　適温　　ややあつめ　　あつい

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

⚠ 警告

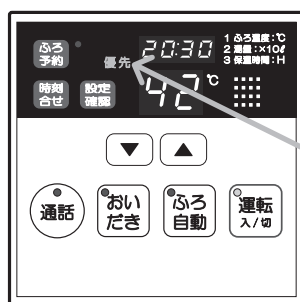
おふろでお湯を使うときは、必ずふろリモコンの優先スイッチを押して優先にする

→優先にしないと給湯リモコンで温度を変更できるためやけどのおそれがあります。
＊ふろリモコンの優先ランプが点灯していることを必ず確認してください。
＊優先スイッチの使いかたを参照してください。（17ページ）

必ず行う

優先スイッチの使いかた

給湯配管先と浴室では同じ温度のお湯を供給します。
（給湯リモコンとふろリモコンは常に同じ給湯温度を表示します。）
そのため、お湯を使用中に他の人が給湯温度を変更すると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。
このような事故を防止するために、どちらか一方の（優先権のある）リモコンでしか給湯温度を変えられないようになっています。

■給湯リモコン
MC-126
MC-126V
MC-126D

＊イラストはMC-126Dリモコンを示します。

■ふろリモコン
FC-126
FC-126V
FC-126D

優先スイッチ

優先ランプ

＊イラストはFC-126Dリモコンを示します。

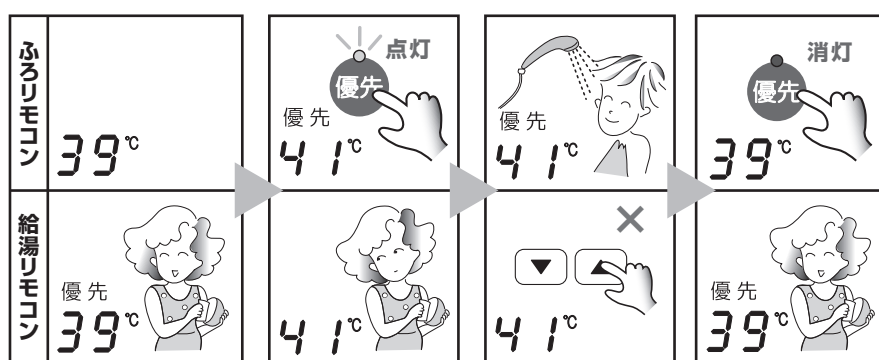
ふろリモコンの優先スイッチを押す

●ふろリモコンの優先スイッチを1回押すごとに「ふろリモコン」と「給湯リモコン」の間で優先権が交互に切り替わります。（優先権を持つリモコンの優先ランプが点灯します。）

「ふろリモコン」 ⇄ 「給湯リモコン」

●給湯リモコンを増設した場合は、増設したリモコンと給湯リモコンの間では優先権はなく、同じ動作をします。
●給湯リモコンで給湯温度を変更できない場合は、一度リモコンの運転を「切」にし、再度「入」にして優先ランプを点灯させてからご使用ください。
※おふろ（特にシャワー）を使用している場合は、絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
●リモコンの運転を「切」の状態から「入」にした場合、運転スイッチを「入」にした側のリモコンが優先権を持ちます。

給湯リモコンとふろリモコンはそれぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると優先権を持つリモコンが記憶していた給湯温度になります。

●優先権のないリモコンでは給湯温度を変更できません。
●給湯温度の変更以外は、優先権の有無に関係なく設定したり、変更することができます。

⚠ 警告

お湯を使用するときはやけどに注意する

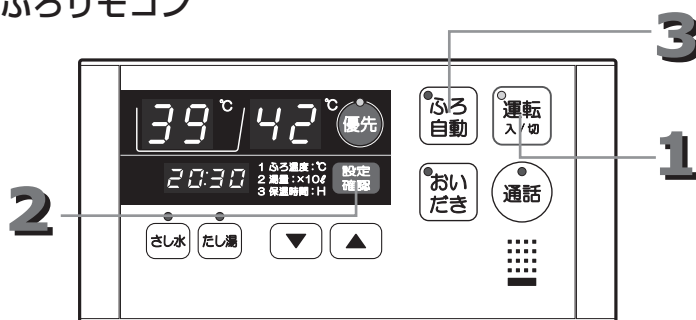
高温注意

●高温設定にした場合、熱いお湯がでますので十分に注意してください。
●高温で使用した後、あらためて使用する場合、配管内に残った熱いお湯が出ることがあります。やけど予防のために出始めのお湯は体にかけないでください。
●やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）を使用している場合は、絶対にふろリモコン以外で給湯温度の変更をしないでください。必ずふろリモコンの優先スイッチを押し、ふろリモコンを優先にしてください。
※ふろリモコンを優先中は給湯リモコンの運転を切ったり、入れたりしないでください。
給湯リモコンに優先権が切り替わり、熱いお湯が出ることがあります。
●給湯温度を変更する場合や、優先権を切り替える場合は、他の人がお湯を使用していないことを確認してください。

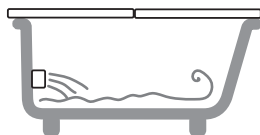
ふろ自動運転でおふろを入れるには

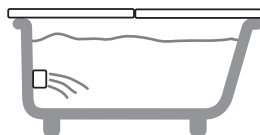
◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここではふろリモコンでご説明します。

■給湯リモコン

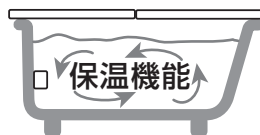
■ふろリモコン

ふろ自動運転とは…

ふろ自動スイッチを押すと次の動作を機器が自動で行います。

お好みの温度でお湯はり開始

設定した湯量になればお湯はりをストップしてお知らせします

＊お湯が設定温度より低めの時はすぐに自動でおいだきします。

沸き上がりから9時間以内

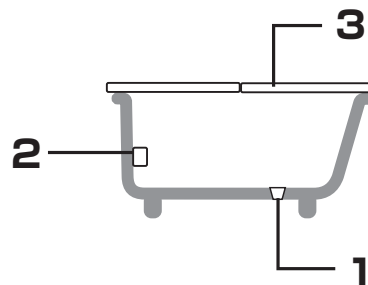
お湯が冷めたら自動でおいだきします

保温機能

さらにフルオートタイプはお湯が減ったら自動でたし湯します

運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める

2．浴そうのバスアダプターにフィルターがついていることを確かめる

3．浴そうのふたをする

1 運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

ふろ自動運転でおふろを入れるには

2 ふろ温度・ふろ湯量・保温時間を確認する

設定/確認スイッチを押す

●設定/確認スイッチを押すごとに、
「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→
「3、保温時間」→「最初の表示画面」
と切り替わります。

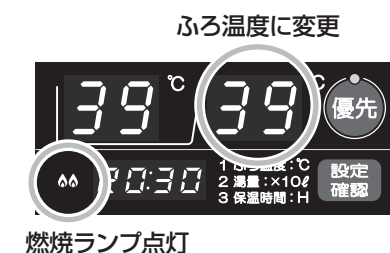
●ふろ温度の調節は21ページを参照してください。
●ふろ湯量の調節は22ページを参照してください。
●保温時間の変更は23ページを参照してください。

1 ふろ温度

2 ふろ湯量

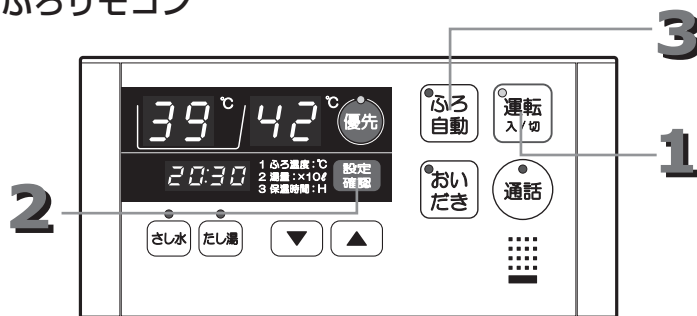
3 保温時間

3 ふろ自動スイッチを押す

●ふろ自動運転を開始します。

知っておいてね

●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり時間が長くかかる場合があります。
●お湯はり中に時々お湯はりや燃焼を中断してお湯はりに時間がかかることがありますが、これはお湯はり途中の水位を検出したり、浴そう内の残り湯を検出するためで異常ではありません。
●お湯はり中に給湯栓から浴そうにお湯を入れたりするとお湯があふれることがあります。
●お湯はり中は、おいだき・たし湯・さし水は行えません。
●リモコンの設定温度を低くしているときや、夏期など水温が高い場合、リモコンの設定温度よりも沸き上がり温度が高くなることがあります。

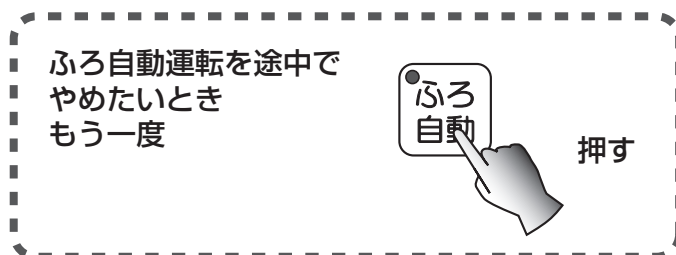
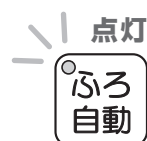
■給湯リモコン

■ふろリモコン

お湯はり終了後、自動的に保温/たし湯運転に入ります

※オートタイプの場合は、自動で
　たし湯する機能はありません。

●お湯はりが終了すると音声や音で
　お知らせします。

●**設定の保温時間が終了すると**自動停止し、
　ふろ自動スイッチのランプが消灯します。
　（保温時間の初期設定は4時間です。）

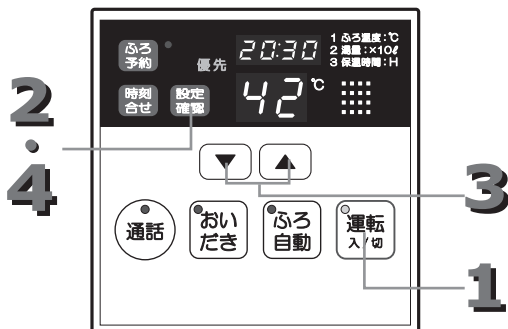
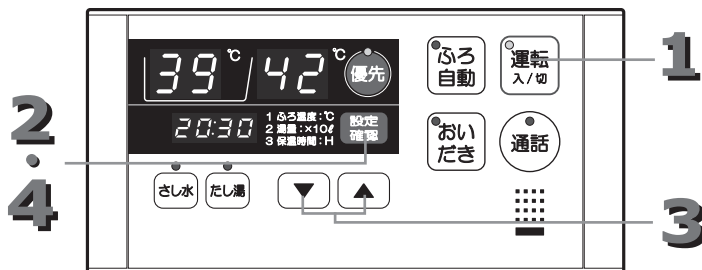
●給湯リモコンのふろ自動スイッチの
　ランプも消灯します。

残り湯を沸かし直す

ふろ自動運転で残り湯を沸かし直す

残り湯が少ないとき、「ふろ自動運転」なら自動的に設定湯量までたし湯し、設定温度まで沸かし直すことができます。詳しくは26ページを参照ください。
そのままの湯量で沸かし直したい場合（たし湯不要の場合）は25ページを参照ください。

ふろ温度を調節するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここではふろリモコンでご説明します。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

1 運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、
運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 設定/確認スイッチを押す

設定項目番号「1」を選択する

●設定/確認スイッチを押すごとに、
「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→
「3、保温時間」→「最初の表示画面」と切り替わります。

現在のふろ温度点滅

設定項目番号

3 選択スイッチを押し、ふろ温度を設定する

ふろ温度点滅

●38℃～48℃の1℃きざみで調節できます。
38℃～45℃までは、押し続けると連続して変わります。

ふろ温度のめやす

38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48

ややぬるめ　適温　ややあつめ

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

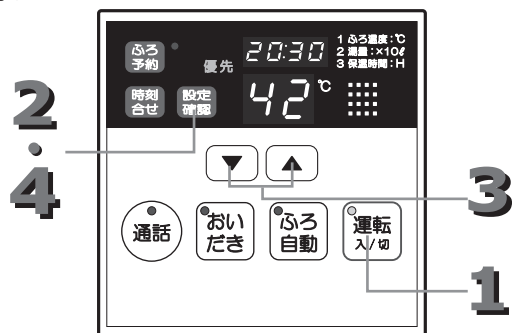
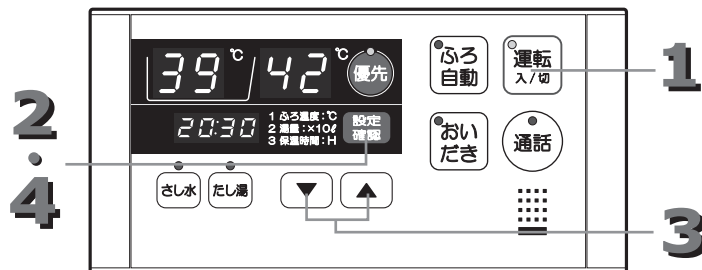
4 設定/確認スイッチを押す

●設定を記憶します。
●設定/確認スイッチを押さずに、そのまま約30秒経過するとそのときの設定内容で自動的に設定が完了します。

変更後のふろ温度表示

ふろ湯量を調節するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここではふろリモコンでご説明します。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

1 運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 設定/確認スイッチを押す

設定項目番号「2」を選択する

●設定/確認スイッチを押すごとに、「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→「3、保温時間」→「最初の表示画面」と切り替わります。

現在のふろ湯量点滅

設定項目番号

3 選択スイッチを押し、ふろ湯量を設定する

●100ℓ～300ℓまでは20ℓずつ、それ以降は350ℓ、400ℓ、450ℓ、500ℓ(990ℓ)まで調節できます。押し続けると連続して変わります。
※( )内の湯量はオートタイプのみ。

【器具名の末尾に(T)がつく機器の場合】
●100ℓ～500ℓまで10ℓずつ調整できます。

●初期設定は180ℓです。
（1.5人用の一般的な浴そうを基準にしています。）

ふろ湯量点滅

4 設定/確認スイッチを押す

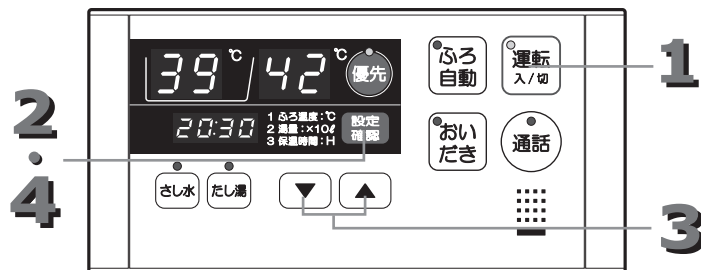
●設定を記憶します。
●設定/確認スイッチを押さずに、そのまま約30秒経過するとそのときの設定内容で自動的に設定が完了します。

ふろ温度表示

保温時間を変更するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここではふろリモコンでご説明します。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

◎運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定することができます。ここでは運転「入」時でご説明します。

運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 設定/確認スイッチを押す

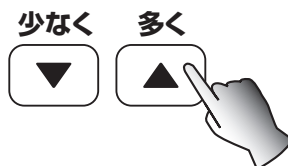
設定項目番号「3」を選択する

●設定/確認スイッチを押すごとに、「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→「3、保温時間」→「最初の表示画面」と切り替わります。

現在の保温時間点滅

設定項目番号

選択スイッチを押し、保温時間を設定する

●0時間～9時間まで選択できます。
●初期設定は4時間です。

保温時間点滅

設定/確認スイッチを押す

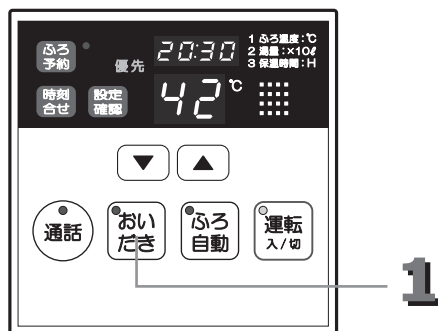
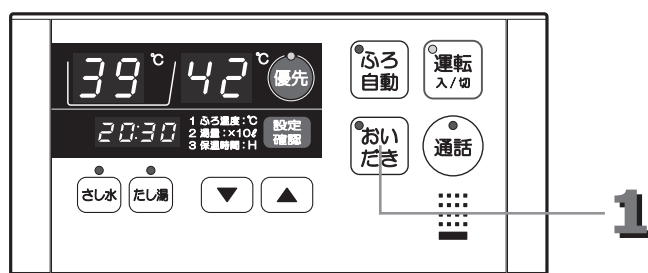
●設定を記憶します。
●設定/確認スイッチを押さずに、そのまま約30秒経過するとそのときの設定内容で自動的に設定が完了します。

ふろ温度表示

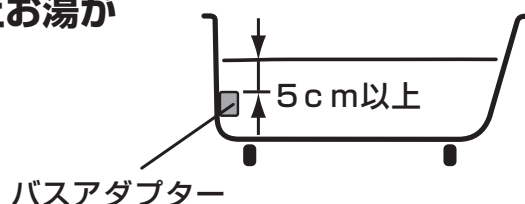
おふろをあつくするには【保温中のおいだき】

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここではふろリモコンでご説明します。

自動保温中、設定温度より一時的にもう少しあつくしたいと思ったときに、スイッチ１つでおいだきできます。（設定温度プラス1～3℃まで）

■給湯リモコン

■ふろリモコン

運転前の準備

浴そうのバスアダプターの上端より5ｃm以上お湯が入っていることを確認する

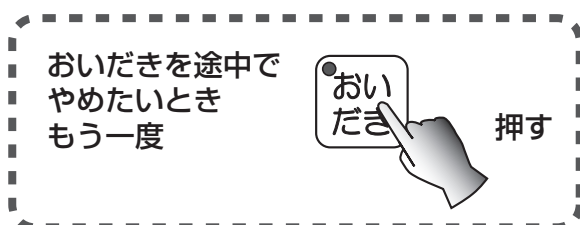
5cm未満の場合、空だきのおそれがあります。

おいだきスイッチを押す

おいだきスイッチを押すと
おいだき温度（設定温度+1℃）が点滅し、
設定温度より1℃高い温度までおいだきします。

おいだき温度点滅中においだきスイッチを押すごとに、
「設定温度+2℃」→「設定温度+3℃」→「おいだき 切」
と調節できます。

※ふろ温度の最高温度（48℃）より高い温度には
おいだきできません。

●おいだきが終了すると自動的に止まります。
※おいだき終了後、もとの設定温度に戻ります。

おいだき温度点滅

燃焼ランプ点灯

おいだき終了後

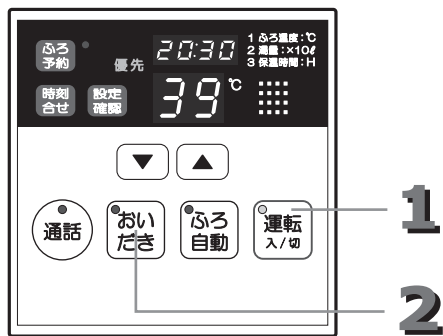
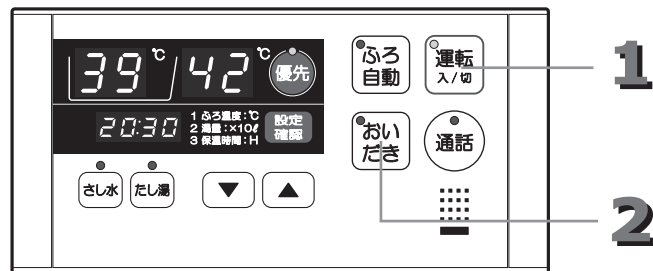
設定温度に戻る

おふろを沸かし直すには【保温中以外のおいだき】

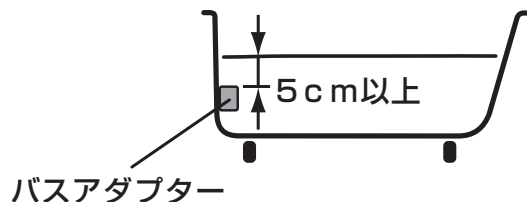
◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここではふろリモコンでご説明します。

残り湯を沸かし直す（保温・たし湯しない）

前日の残り湯を沸かし直したいけれども、たし湯も保温も不要のとき、または沸かし直し直後、もう少しあつくしたいときはおいだき機能を使って沸かし上げます。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

運転前の準備

浴そうのバスアダプターの上端より5ｃｍ以上お湯が入っていることを確認する

5cm未満の場合、空だきのおそれがあります。

1 運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 おいだきスイッチを押す

おいだきスイッチを押すと
おいだき温度（設定温度）が点滅し、
設定温度までおいだきします。

おいだき温度点滅中においだきスイッチを押すごとに、
「設定温度+1℃」→「設定温度+2℃」→「設定温度+3℃」→「おいだき 切」と調節できます。

※ふろ温度の最高温度（48℃）より高い温度にはおいだきできません。

●おいだきが終了すると自動的に止まります。
※おいだき終了後、もとの設定温度に戻ります。

沸かし直しを途中でやめたいとき もう一度

押す

点灯

おいだき温度点滅

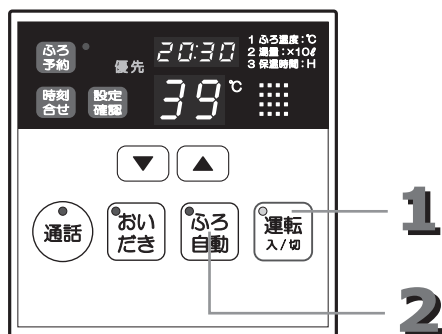
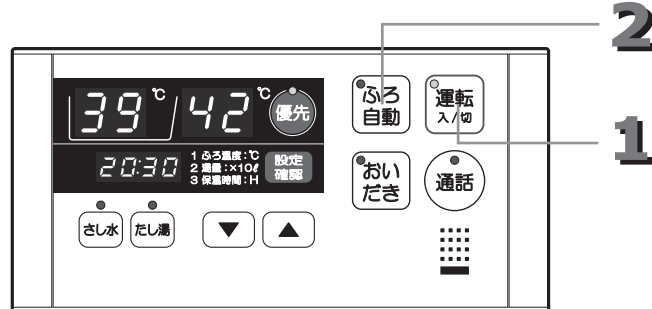
燃焼ランプ点灯

おいだき終了後

設定温度に戻る

残り湯を沸かし直す（保温・たし湯する）

残り湯にたし湯してから沸かし直したいときは、「ふろ自動運転」と同じ操作をしてください。
（「ふろ自動運転でおふろを入れるには」18ページ参照）
お湯が減っている場合は設定湯量までたし湯したうえで設定温度に沸かし上げます。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

1 運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 ふろ自動スイッチを押す

ふろ温度に変更

燃焼ランプ点灯

沸かし直しを途中で
やめたいとき
もう一度

押す

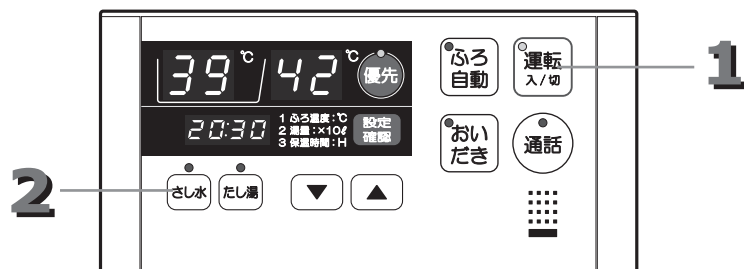
知っておいてね

●残り湯が浴そうのバスアダプターの上端より5cm以上に満たない場合に自動運転を行うと、残り湯を検出できず、残り湯に設定湯量をたすことになります。この場合、残り湯の分だけ設定湯量より湯量が増えるため、浴そうからお湯があふれることがあります。
●沸かし直しの場合は、設定湯量に対して多少の増減があります。
●残り湯が設定湯量近くある場合でも、残り湯を検出するためのたし湯を行います。
●設定温度付近のお湯が残っている状態で「自動運転」を行うと、たし湯しないことや、湯量が多少ばらつくことがあります。

おふろをぬるくするには

◆ふろリモコンで行います。

入浴時お湯の温度をもう少しぬるくしたいと思ったときに適量の水を給水して湯温を下げる機能です。

■ふろリモコン

1 運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 さし水スイッチを押す

●ふろ設定温度より約1℃下がる程度の水（10ℓ）が入ります。

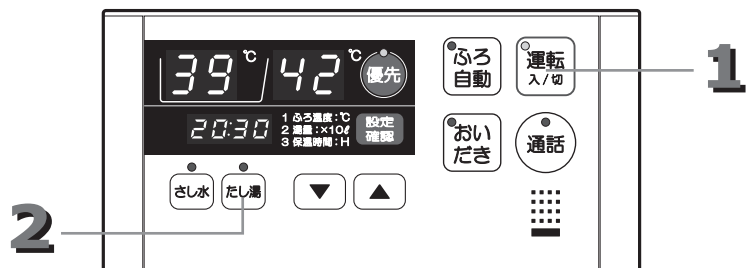
知っておいてね

●さし水スイッチを押すと、ふろ配管内の残り湯を押し出し、配管内に新しい水が流れ込むため、配管洗浄機能と同様の効果があります。(39ページ)

おふろにお湯をたすには

◆ふろリモコンで行います。

お湯の量を増やしたいと思ったときに適量のお湯をたす機能です。

■ふろリモコン

1 運転ランプの点灯を確認する

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 たし湯スイッチを押す

たし湯スイッチを押すとたし湯量が点滅し、**ふろ設定温度のお湯を20ℓたし湯します。**

たし湯量が点滅中にたし湯スイッチを押すごとに
「20ℓ」→「40ℓ」→「60ℓ」→「たし湯 切」
とたし湯量を調節できます。

●たし湯中は給湯温度表示部分にふろの設定温度が表示されます。
→台所など、おふろ以外の場所でお湯を使用した場合、ふろの設定温度のお湯が出ます。
●たし湯が完了すると自動的に止まります。
※たし湯を行っても設定湯量は変わりません。

たし湯中

たし湯終了後

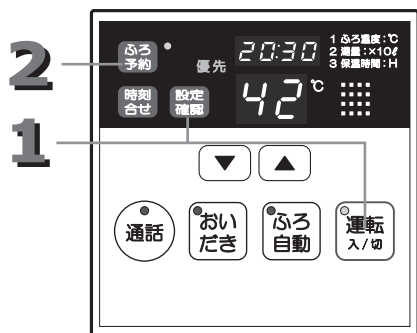
知っておいてね

●たし湯スイッチを押すと、ふろ配管内の残り湯を押し出し、配管内に新しいお湯が流れ込むため、配管洗浄機能と同様の効果があります。（39ページ）

予約運転でおふろを入れるには

◆給湯リモコンで設定します。
◆ふろリモコンのみお求めの場合は予約運転が行えません。

設定された予約時刻までに、お湯はりを完了します。

■給湯リモコン

重要

予約運転を行う前に現在時刻と予約時刻を設定する

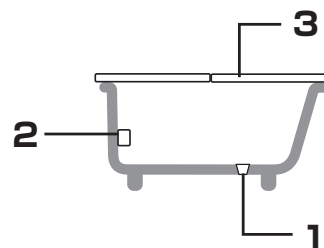
※現在時刻と予約時刻の設定をしていないと予約運転をセットすることができません。

（「現在時刻を設定するには」14ページ参照
「予約時刻を設定するには」31ページ参照）

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める

2. 浴そうのバスアダプターにフィルターがついていることを確かめる

3. 浴そうのふたをする

ふろ温度・ふろ湯量・保温時間・現在時刻を確認する

運転ランプの点灯を確認し、

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

設定/確認スイッチを押す

設定確認

●設定/確認スイッチを押すごとに、「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→「3、保温時間」→「最初の表示画面」と切り替わります。

●現在時刻の設定は14ページを参照してください。

現在時刻の設定をしていないと予約運転をセットすることができません。

●ふろ温度の調節は21ページを参照してください。
●ふろ湯量の調節は22ページを参照してください。
●保温時間の変更は23ページを参照してください。

現在時刻表示

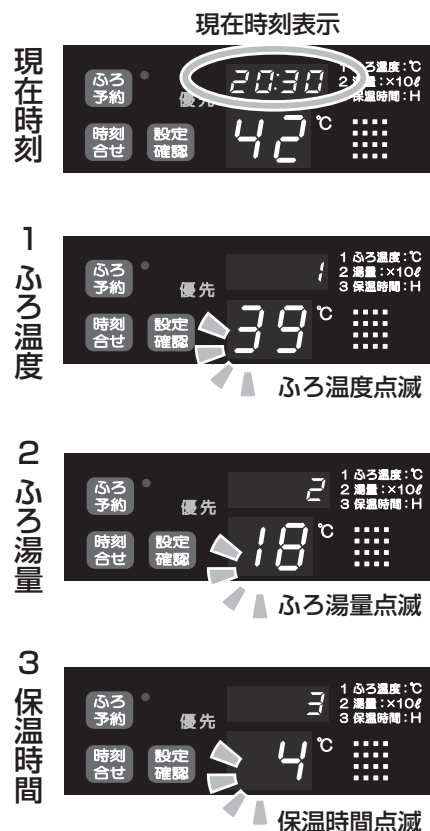
1 ふろ温度

39

ふろ温度点滅

3 保温時間

3
4

保温時間点滅

2 ふろ予約スイッチを押す

●数秒間予約時刻を表示した後、現在時刻を表示します。
●運転スイッチの「入」「切」に関係なく予約運転をセットすることができます。

※予約時刻の設定をしていないと予約運転をセットすることができません。
（「予約時刻を設定するには」31ページ参照）

予約時刻表示

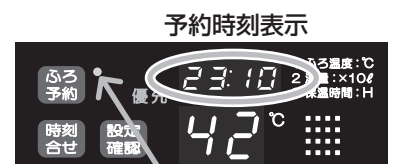
ふろ予約ランプ点灯

現在時刻表示

予約待機中に予約運転をやめたいとき

押す

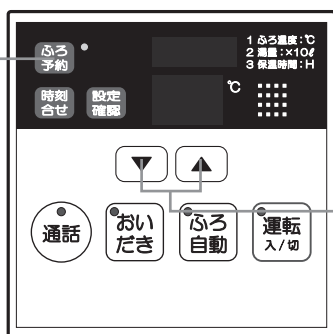
予約運転開始後（ふろ自動スイッチのランプが点灯した後）に予約運転をやめたいとき

押す

知っておいてね

●現在時刻から予約時刻までが30分以内で運転の予約をした場合には、すぐにお湯はりを開始しますがお湯はり完了が予約時刻より遅くなります。また、運転の予約が予約時刻を過ぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。
●冬期、水温が低いときや、お湯はり中に他で給湯使用している場合などは、予約時刻までに完了しないことがあります。
●リモコンの設定温度を低くしているときや、夏期など水温が高い場合、リモコンの設定温度よりも沸き上がり温度が高くなることがあります。
●浴そうに残り湯があるときに予約運転を行うと、予約時刻までに完了しないことがあります。

予約時刻を設定するには

◆給湯リモコンで設定します。
◆ふろリモコンのみお求めの場合は
　予約運転が行えません。

■給湯リモコン

1・3・5
ふろ予約
時刻合せ
設定確認
1 ふろ温度：℃
2 湯量：×10ℓ
3 保温時間：H
通話
おいだき
ふろ自動
運転 入/切
2・4

◎運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定することができます。ここでは運転「切」時でご説明します。

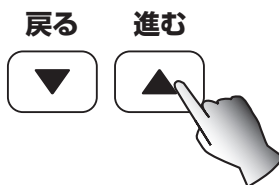
1 ふろ予約スイッチを長押しする（2秒以上）

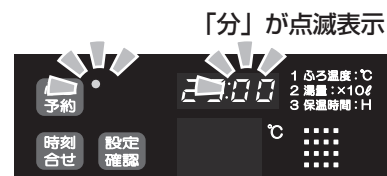
●ピッと音がなるまで2秒以上長押しして
　ください。予約ランプが点滅し、時刻表示
　の「時」が点滅します。

ふろ予約ランプが点滅

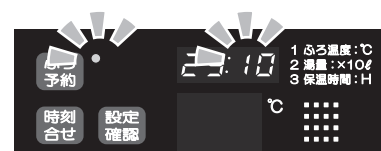
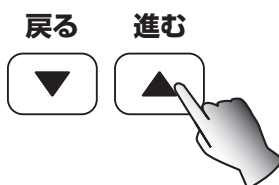
時刻表示の「時」が点滅表示

2 選択スイッチを押し、「時」を設定する

●押し続けると連続して変わります。
●「時」は24時間表示です。

3 ふろ予約スイッチを押す

●「時」の設定が完了し、「分」の設定に
　切り替わります。

「分」が点滅表示

4 選択スイッチを押し、「分」を設定する

●押し続けると連続して変わります。

5 ふろ予約スイッチを押す

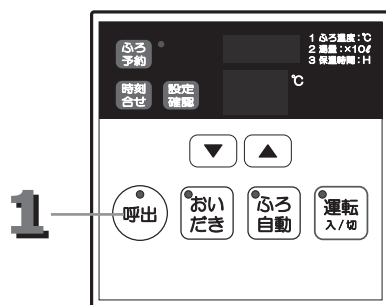
●予約時刻を設定しました。
●設定を記憶します。
●ふろ予約スイッチを押さずに、そのまま約3分
　経過するとそのときの設定内容で自動的に設定
　が完了します。

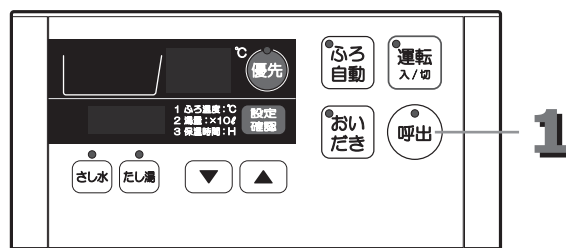
消灯

呼び出すには

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。

リモコンの呼び出し音を鳴らして人を呼び出せます。
※呼び出し機能ですので、通話することはできません。

■給湯リモコン
MC-126
MC-126Vリモコン

＊イラストはMC-126リモコンを示しています。

■ふろリモコン
FC-126
FC-126Vリモコン

＊イラストはFC-126リモコンを示しています。

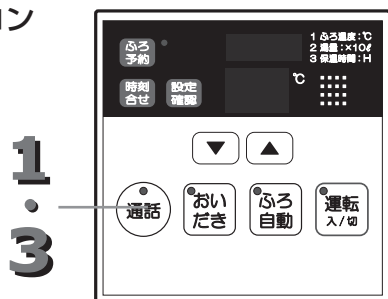
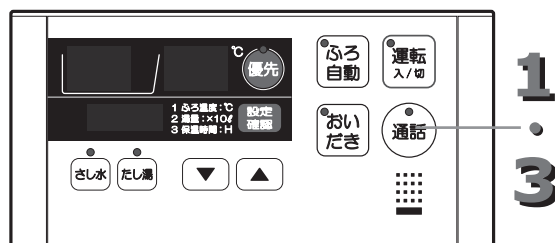
◎運転スイッチの「入」「切」に関係なく使用することができます。ここでは運転「切」時でご説明します。

呼出スイッチを押す

●全てのリモコンで呼び出し音が鳴ります。
一度押すと、約4秒間鳴ります。

おふろと台所で通話するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

■給湯リモコン
MC-126Dリモコン

■ふろリモコン
FC-126Dリモコン

◎運転スイッチの「入」「切」に関係なく使用することができます。ここでは運転「切」時でご説明します。

1 通話スイッチを押す

●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。

2 通話する

●給湯リモコン側からは通話スイッチを押しながら通話します。
（通話ランプ：点滅）

言葉が途切れたり、声が小さい場合は、リモコンに近づいて通話してください。

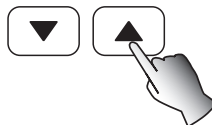
●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。
（通話ランプ：点灯）

3 通話スイッチを押す

●通話を終了します。
●相手側のリモコンも連動します。
●通話スイッチを「入」にしてから1時間で自動的に「切」になります。

通話の音量を調節するには

運転「切」時のみ設定できます

通話中に選択スイッチを押し、音量調節する

●音量は「1（小）」「2（標準）」「3（大）」に調節できます。
●初期設定は「2」です。
●▲スイッチを押すごとに、1→2→3、▼スイッチを押すごとに、3→2→1と音量が切り替わります。

知っておいてね

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

知っておいてね

●通話中にリモコンのスイッチを押したり、燃焼ランプが点灯したとき、音声が途切れることがありますが異常ではありません。
●増設したリモコン（MC-126/MC-126V）は、他のリモコンからの通話スイッチには反応しません。ただし、増設したリモコン（MC-126/MC-126V）から呼び出しスイッチを押すと、全てのリモコンで呼び出し音が鳴ります。

安心モニター

通話スイッチを「入」にしておくと、音で浴室の様子がわかり、万一の場合を早く察知することができます。

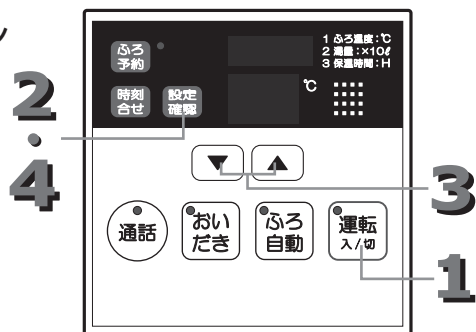
また、プライバシー保護のため、モニター機能作動中のときは通話ランプが点灯するようになっています。

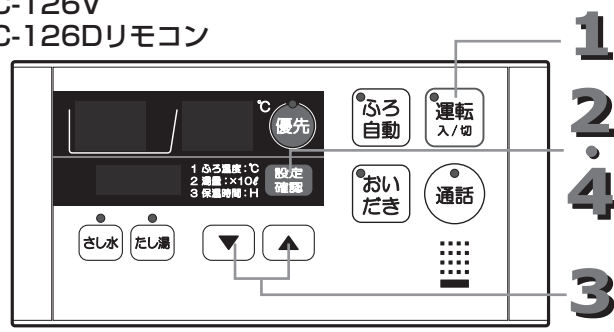
ボイスガイドの音量を調節するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンそれぞれで設定します。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

ボイスガイドの音量を調節します。

■給湯リモコン
MC-126V
MC-126Dリモコン

＊イラストはMC-126Dリモコンを示しています。

■ふろリモコン
FC-126V
FC-126Dリモコン

＊イラストはFC-126Dリモコンを示しています。

1 運転ランプの消灯を確認する

●運転ランプが消灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「切」にしてください。

2 設定/確認スイッチを押す

設定項目番号「4」を選択する

●設定/確認スイッチを押すごとに、
「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→「3、保温時間」→
「4、ボイスガイド音」→「5、操作確認音」→
「6、配管洗浄」→「切」と切り替わります。

設定項目番号

現在の音量が点滅

※設定項目番号1～2は運転「入」時のみ変更可能な項目のため、表示画面に設定内容は表示されません。

3 選択スイッチを押し、音量を設定する

●音量は「0（消音）」「1（小）」「2（標準）」「3（大）」に調節できます。
●初期設定は「2」です。
●［▲］スイッチを押すごとに、0→1→2→3、［▼］スイッチを押すごとに、3→2→1→0と音量が切り替わります。

4 設定/確認スイッチを押す

●設定が完了します。
●設定/確認スイッチを押さずに、そのまま約30秒経過すると自動的に設定が完了します。

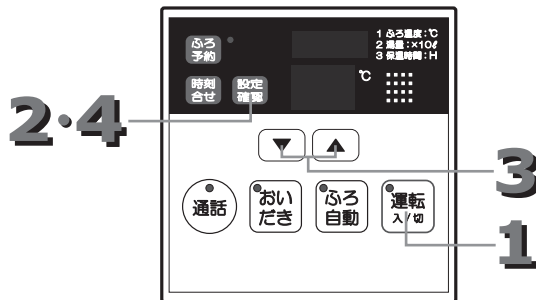
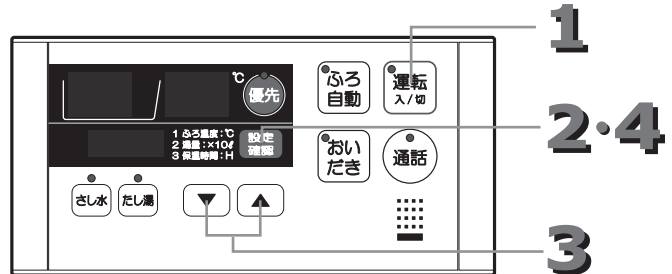
知っておいてね

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

操作確認音・お知らせ音の音量を調節するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンそれぞれで設定します。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

操作確認音、お知らせメロディ・ブザー、呼び出しメロディ・ブザーの音量を調節します。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

≪調節できる音の種類≫

●操作確認音…スイッチを押したときに鳴る音
●お知らせメロディ・ブザー…おふろが沸いたときなどのお知らせ音
●呼び出しメロディ・ブザー…呼び出しや通話のときの呼び出し音

■MC-126・FC-126の場合

音量表示	操作確認音 お知らせブザー	呼び出しブザー
0	消音	小
1	小	小
2	大	大

■MC-126V・FC-126V・MC-126D・FC-126Dの場合

音量表示	操作確認音 お知らせメロディ	呼び出しメロディ
0	消音	小
1	小	小
2	標準	標準
3	大	大

※音量表示を「0」にしても、呼び出しメロディ・ブザーは「小」のままで「消音」にはなりません。

1 運転ランプの消灯を確認する

●運転ランプが消灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「切」にしてください。

2 設定/確認スイッチを押す

設定項目番号「5」を選択する

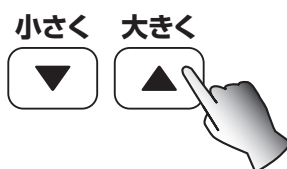
●設定/確認スイッチを押すごとに、
「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→
「3、保温時間」→「4、ボイスガイド音」→
「5、操作確認音」→「6、配管洗浄」→
「切」と切り替わります。

設定項目番号

現在の音量が点滅

※設定項目番号1～2は運転「入」時のみ変更可能な項目のため、表示画面に設定内容は表示されません。

※設定項目番号4はMC-126・FC-126リモコンでは設定がないため、表示画面に設定内容は表示されません。

3 選択スイッチを押し、音量を設定する

MC-126・FC-126の場合

●音量は、0～2段階に調節できます。
●初期設定は「2」です。

● [▲] スイッチを押すごとに、0→1→2、
[▼] スイッチを押すごとに、2→1→0と
音量が切り替わります。

MC-126V・FC-126V・MC-126D・FC-126Dの場合

●音量は、0～3段階に調節できます。
●初期設定は「2」です。

● [▲] スイッチを押すごとに、0→1→2→3、
[▼] スイッチを押すごとに、3→2→1→0と
音量が切り替わります。

4 設定/確認スイッチを押す

●設定が完了します。

●設定/確認スイッチを押さずに、そのまま約30秒経過するとそのときの設定内容で自動的に設定が完了します。

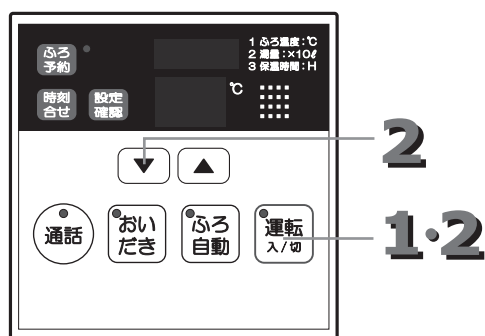
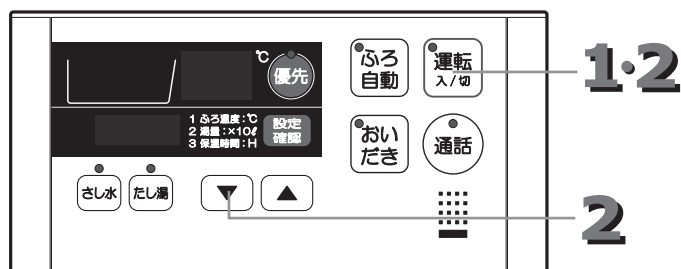
知っておいてね

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

省電力モードについて

◆給湯リモコン・ふろリモコンそれぞれで設定できます。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

省電力モードとは、運転スイッチを押し、運転を「入」の状態で約10分間リモコンの操作を行わないと、自動的にリモコンの表示画面が消える設定のことです。（※スイッチのランプは消えません。）
現在時刻を常時点灯させるには省電力モードを解除してください。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

省電力モードを解除、または設定する手順 ◎初期設定は省電力モードに設定されています。

1 運転ランプの消灯を確認する

●運転ランプが消灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「切」にしてください。

2 選択スイッチの ▼ を押しながら運転スイッチを押す

押しながら

押す

●省電力モードが解除されます。
●省電力モードを再設定する場合も同様の操作を行ってください。

現在時刻を表示

※現在時刻を設定していないと表示されません。
※省電力モードを解除すると運転の「入」「切」に関係なく現在時刻を常時表示します。

知っておいてね

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、省電力モードに戻ります。
●省電力モードになった状態でリモコンのスイッチを押すと、表示画面が点灯します。
表示画面が点灯した状態で操作を開始してください。

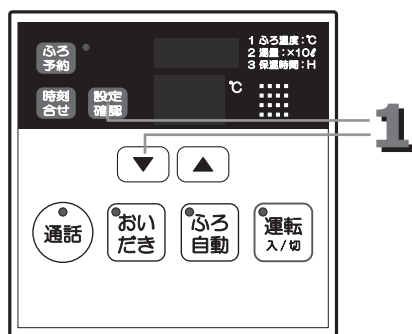
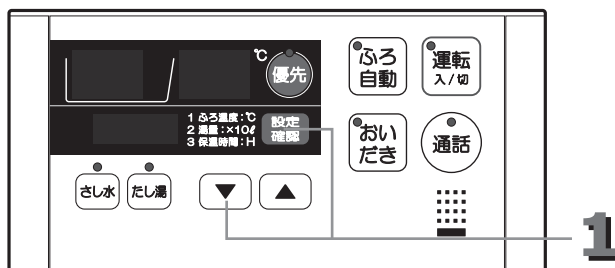
●下記の場合、省電力モードは機能しません。

◎運転スイッチ以外の操作をしている場合
◎予約運転が設定されている場合
◎通話スイッチが「入」の場合
◎給湯温度が60℃に設定されている場合
◎燃焼している場合（燃焼ランプ 点灯中）
◎保温中の場合

チャイルドロックを設定するには

◆給湯リモコン・ふろリモコンそれぞれで設定できます。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

小さなお子さまのいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

◎運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定することができます。ここでは運転「切」時でご説明します。

1 設定/確認スイッチを押しながら 選択スイッチ ▼ を押す

●解除するには再度、同様の操作を行ってください。

知っておいてね

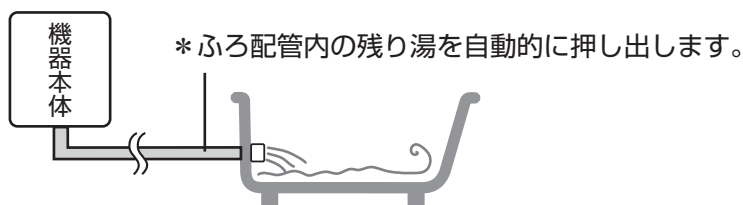
●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。（初期設定はオフです。）

●チャイルドロックを設定している場合でも下記の操作は行うことができます。
それ以外の操作をしようとすると表示画面に「－－」が表示されます。

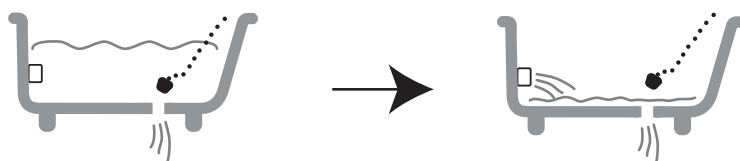
◎運転スイッチの「切」
◎通話機能の操作（MC-126D、FC-126D）
　呼び出し機能の操作（MC-126、FC-126、MC-126V、FC-126V）
◎ふろ自動運転、おいだき、沸かし直し、たし湯、さし水の停止操作

配管洗浄について

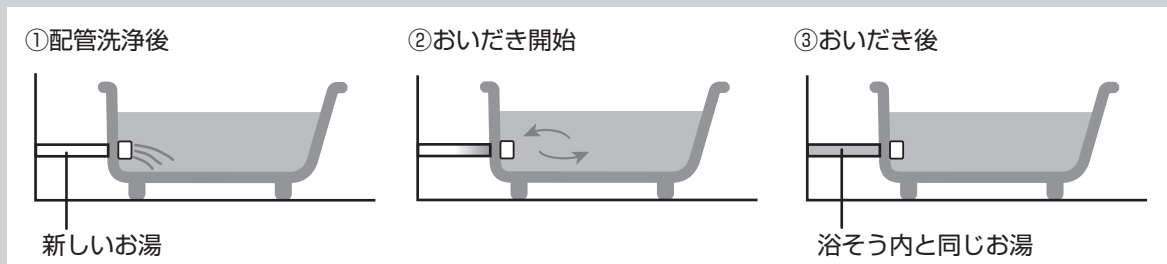
◆給湯リモコン・ふろリモコンどちらでも操作できます。
ここでは給湯リモコンでご説明します。

配管洗浄機能とは、ふろ配管内に新しいお湯または水を流し込み、
ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。お好みにより設定してください。
設定すると、自動運転または、予約運転でお湯はりをした場合、配管洗浄機能が作動します。
（配管内の雑菌などを除去する機能ではありません。）

＊初期設定はオフです。
お好みにより設定してください。

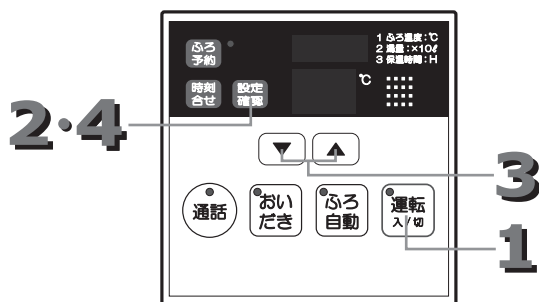
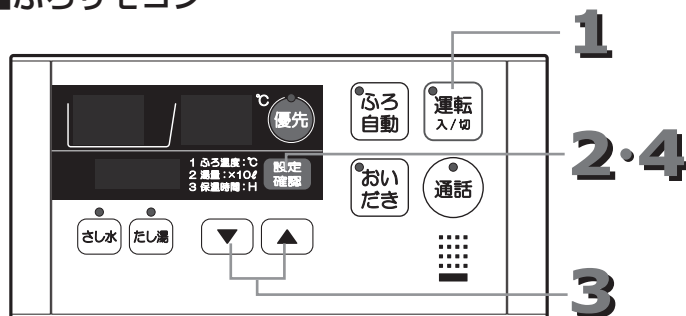
配管洗浄が行われるとき

■フルオートタイプ…自動運転が終了後、（ふろ自動スイッチが消灯したとき）
浴そう内の排水栓を抜き、湯量がバスアダプターより下になったとき。
※自動運転が終了した後、24時間を超えてから浴そう内の湯を抜いても
配管洗浄は行われません。

■オートタイプ…自動運転が終了したとき。（ふろ自動スイッチが消灯したとき）
自動運転が終了すると、浴そうにお湯が残った状態でも配管洗浄が行われます。

知っておいてね

●配管洗浄を行った後に沸かし直し（おいだき）機能を使用しないでください。
→配管洗浄で新しいお湯に入れ替えたふろ配管内に再度、浴そうのお湯が流れ込んでしまいます。
（オートタイプのみ）

→沸かし直し（おいだき）をした場合、たし湯機能または、さし水機能を使用してください。
ふろ配管内に新しいお湯（水）が流れ込み、ふろ配管内が配管洗浄後の状態に戻ります。
（27, 28ページ）

●配管洗浄はリモコンの運転「入」の場合、ふろ設定温度のお湯を約7ℓ配管内に流し込みます。
リモコンが運転「切」の場合は、水を約7ℓ配管内に流し込みます。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

配管洗浄機能を設定、または解除する手順

1 運転ランプの消灯を確認する

●運転ランプが消灯していない場合は、運転スイッチを押し，運転を「切」にしてください。

2 設定/確認スイッチを押す

設定項目番号「6」を選択する

●設定/確認スイッチを押すごとに、「1、ふろ温度」→「2、ふろ湯量」→「3、保温時間」→「4、ボイスガイド音」→「5、操作確認音」→「6、配管洗浄」→「切」と切り替わります。

設定項目番号

現在の設定が点滅

- - （オフ）：配管洗浄が設定されていない状態

on（オン）：配管洗浄が設定された状態

※設定項目番号1〜2は運転「入」時のみ変更可能な項目のため、表示画面に設定内容は表示されません。

※設定項目番号4はMC-126・FC-126リモコンでは設定がないため、表示画面に設定内容は表示されません。

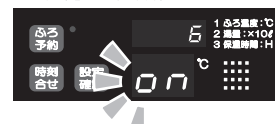
3 選択スイッチを押し、設定する

●設定する場合

→ ▲ スイッチを押す

●解除する場合

→ ▼ スイッチを押す

【設定】オン表示が点滅

【解除】オフ表示が点滅

4 設定/確認スイッチを押す

●配管洗浄機能が設定または、解除されます。

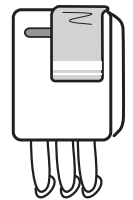
●設定/確認スイッチを押さずに、そのまま約30秒経過すると手順 3 で選択した表示のまま設定が完了します。

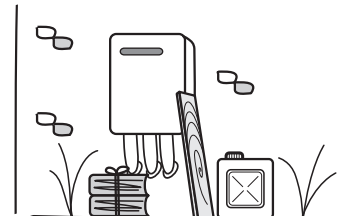
点検とお手入れ

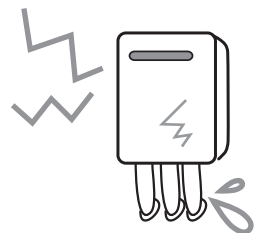
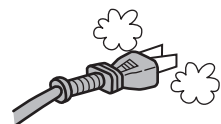
●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
●故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼してください。
●お手入れの際には必ず電源プラグを抜き、ガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
なお、電源プラグを抜くと時刻設定・通話の音量設定・ボイスガイドの音量設定・操作確認音/お知らせ音の音量設定・省電力モードが初期化され、チャイルドロックが解除されます。
再度設定してください。
●お手入れの際、指先などのけがには十分注意してください。

点検のポイント（ご使用のたびに）

1.給気口・排気口を異物やほこりでふさいでいませんか?

不完全燃焼や異常過熱の原因になります。排気口・給気口をふさがないでください。
排気口・給気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口・給気口がふさがれた場合、機器が不完全燃焼することがあります。
積雪時には排気口・給気口の点検、除雪を行ってください。
屋根から落ちた雪が排気口・給気口をふさぐおそれのある場合は最寄りの施工業者などに連絡し、設置場所を変更する必要があります。

2.機器のまわりに燃えやすいものはありませんか?

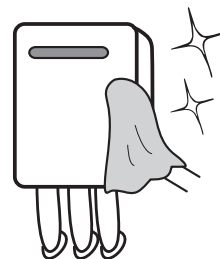
3.運転中に異常音は聞こえませんか？

4.機器配管からガス漏れ・水漏れはありませんか?

5.外観に変色等の異常はありませんか?

6.電源プラグにほこりがたまっていませんか？

定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1回程度（使用頻度の高い場合は1年に2回程度）の定期点検を受けられることをおすすめします。
なお、本製品の逆流防止装置に関しては4～6年に1回程度の定期点検をおすすめします。
お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえ、お申しつけください。（有償）

お手入れのしかた（月に１回程度）

◆機器本体・リモコン

水気をかたくしぼったやわらかい布に台所用中性洗剤を
含ませて汚れを落とし、乾いた布で水気を十分ふき取る

おねがい

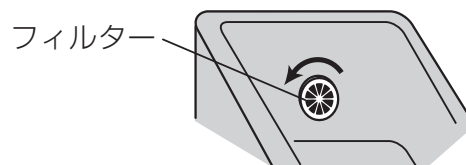
- ●浴そう、洗面台もこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、浴そう、洗面台が青く変色することがあります。
- ●機器本体をたわしやブラシなどでこすらないでください。
- ●シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面には、みがき粉・たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷付けます。
- ●機器外装のお手入れの際、銘板をはがさないでください。
- ●ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。給湯リモコンは防水タイプではありません。
- ●リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
- ●点検・お手入れ後は、給湯栓を開け機器が正常に作動するかどうか確認してください。

◆フィルター

1.バスアダプターのフィルターを左に回してはずす

2.フィルターを掃除する

●目詰まりするとおふろの温度が設定温度にならないなどの原因となります。

3.元通りに取り付ける

⚠ 警告

フィルターを掃除した後は、必ず元のように取り付ける

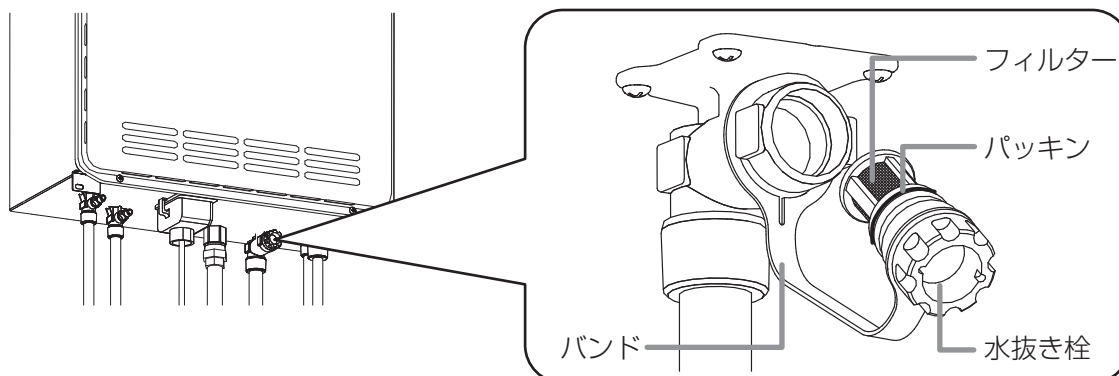
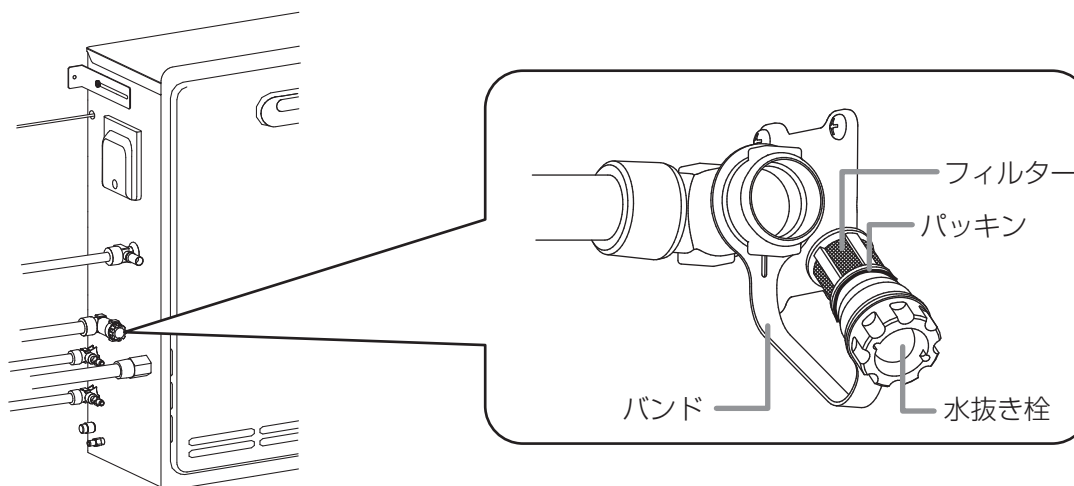
→はずしたまま使用すると、バスアダプターからの高温のお湯でやけどをするおそれがあります。

点検とお手入れ

◆水抜き栓フィルター

●お湯を使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてから行ってください。
●水抜き栓をはずすときに、水が飛び出ることがありますので、ゆっくりはずしてください。

1.給水元栓を閉める
2.すべての給湯栓（シャワーを含む）を開ける
3.水抜き栓をはずし、フィルター部分のゴミを取り除く
4.元どおりに水抜き栓を取り付ける
5.すべての給湯栓（シャワーを含む）を閉める
6.給水元栓を開けて水抜き栓周辺に水漏れがないことを確認する

壁掛型（フルオートタイプ，オートタイプ）

据置型（オートタイプ）

凍結を防ぐには

＊暖かい地域でも機器や配管内の水が凍結し、破損するおそれがありますので、下記の必要な処置をしてください。
＊停電時は凍結予防ヒータが働きませんので、「水抜きによる方法」（45ページ参照）で凍結による破損防止の処置を行ってください。

通常の寒さの場合　≪凍結予防ヒータとポンプ運転による方法≫

給湯側

凍結予防ヒータ

外気温が下がると凍結予防ヒータが自動的に機器内を保温します。

凍結予防ヒータ作動時、ポンプ運転時は電源プラグを抜かない

知っておいてね

機器内は保温しますが、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口・湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

ふろ側

ポンプ運転

外気温が下がると自動的にポンプで浴そうの水を循環させて凍結を予防します。（なお、燃焼はしません。）

浴そう内のバスアダプターの上端より5cm以上水が必要です。

知っておいてね

不凍栓をご使用時は浴そうの水を循環することができませんので、ふろ配管をその地域に合わせた保温処理（保温材など）が必要です。

冷え込みが厳しい場合※　≪通水による（蛇口から水を流す）方法≫

※－15℃以下または、－15℃より気温は高くても風がある場合

給湯側

給湯栓から水を流す

1.リモコンの運転スイッチを「切」にする
2.給湯栓より少量の水（太さ4mmくらい）を流したままにしておく
3.流量が不安定になることがあるので、約30分後にもう一度確認する

知っておいてね

機器本体だけでなく、給水、給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

ふろ側

ポンプ運転

外気温が下がると自動的にポンプで浴そうの水を循環させて凍結を予防します。（なお、燃焼はしません。）

浴そう内のバスアダプターの上端より5cm以上水が必要です。

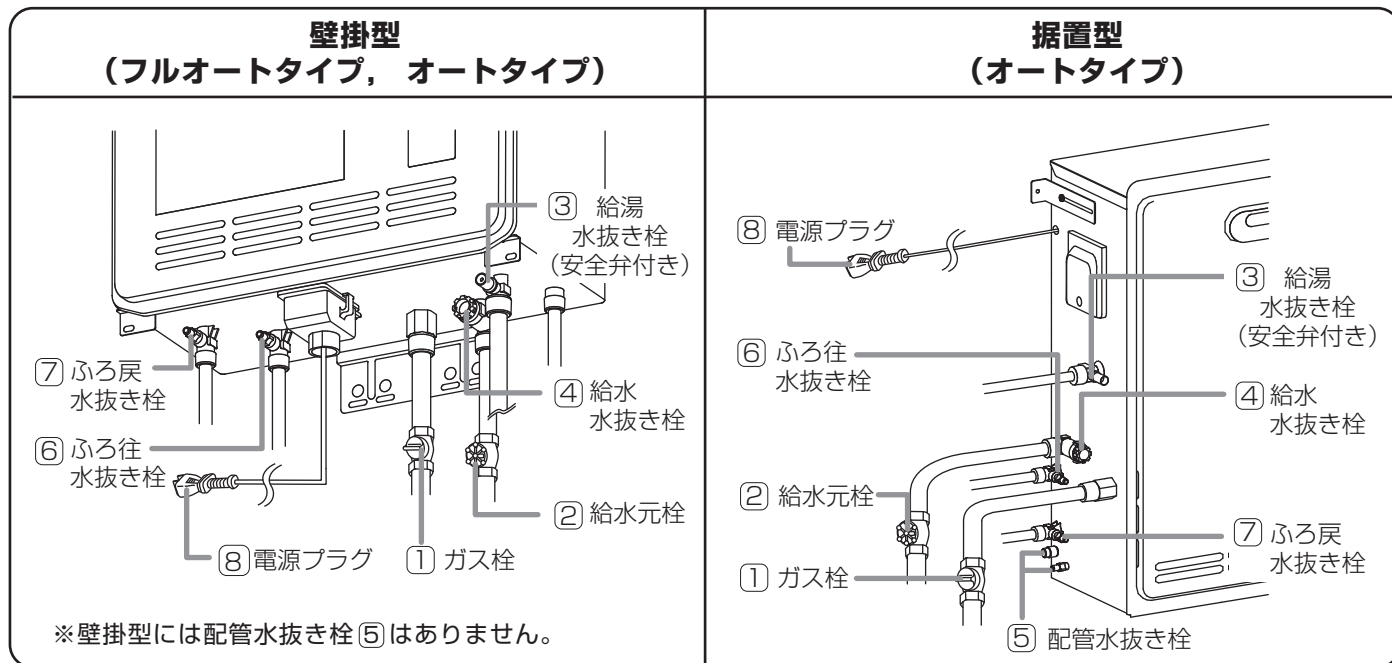
知っておいてね

不凍栓をご使用時は浴そうの水を循環することができませんので、ふろ配管をその地域に合わせた保温処理（保温材など）が必要です。

凍結を防ぐには

長期間使用しない場合　≪水抜きによる方法≫

※機器の水抜きをする場合、リモコンを「切」にし、機器が冷えてから行ってください。

壁掛型 （フルオートタイプ，オートタイプ）	据置型 （オートタイプ）

まずはじめに

①浴そうの水を排水する

②リモコンを「切」にする
2階浴室など、浴そうが機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓 6 ・ふろ戻水抜き栓 7 をはずす

③ふろリモコンのさし水スイッチとたし湯スイッチを同時に5秒間押し、リモコン表示部に「oF」が点滅したら手を離す。約5分後にブザーが鳴って「oF」が消えるのでそれまで放置する

＊FC-125AD・FC-125ADⅡリモコンをご使用のお客様は湯量選択スイッチ（▲または▼）を5秒間押してください。

※必ず行う

④ガス栓 1 を閉める

⑤給水元栓 2 を閉める（寒冷地域などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、 給水元栓を全開にする）

給湯側

⑥すべての給湯栓を開ける（シャワーも含む）

⑦給湯水抜き栓 3 をはずす
給水水抜き栓 4 をはずす
配管水抜き栓 5 をはずす
※3～5は順不同

※水抜き栓をはずすときは、水が飛び出すおそれがありますのでゆっくりはずしてください。

ふろ側

⑧ふろ往水抜き栓 6 、ふろ戻水抜き栓 7 をはずす　（6・7は順不同）

⑨電源プラグ 8 を抜く

●再度使用するまでこのままにしておきます。

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグを触らない。
すでに雨が降り出している場合は、電源プラグを抜かない
→感電のおそれがあります。

知っておいてね

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

水抜き後再使用するとき

給湯側

① 電源プラグ 8 をコンセントに差し込む
② 給湯水抜き栓 3 ・給水水抜き栓 4 ・配管水抜き栓 5 を閉める
③ 給水元栓 2（または不凍栓）を開け、すべての給湯栓より水が出ることを確かめてから、 一旦 水を止める。
（このとき配管より水漏れがないことを確認）
水が出ない場合は、電源プラグ 8 を差し込んだまま、約30分後に もう一度③の操作を繰り返す
④ ガス栓 1 を全開にする
⑤ リモコンの給湯スイッチを「入」にし、40～50℃くらいのお湯を給湯栓よりしばらく流す
お湯にならない場合でも、しばらく流してください。（約2分程度）

ふろ側

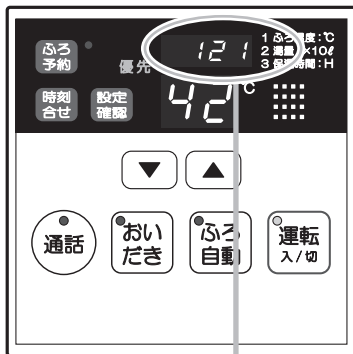
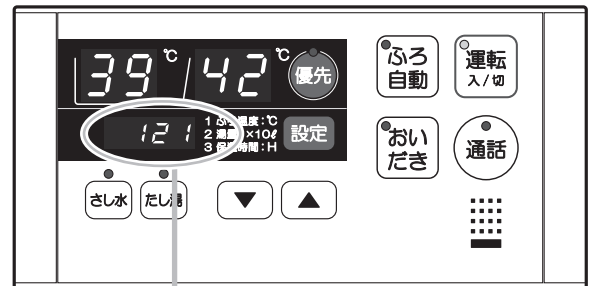
⑥ ふろ往水抜き栓 6 、ふろ戻水抜き栓 7 を閉める
⑦「ふろ自動」スイッチを「入」にし、しばらくしてバスアダプターよりお湯が出てくることを確認し、「切」にする

凍結したときは

●凍結すると、機器の破損・異常を起こし、水漏れや空だきなどのおそれがあります。
●凍結したときは溶けるのを待ち、水漏れや作動に異常がないか確認してからお使いください。
●凍結予防せずに凍結して、機器や配管を損傷させた場合の修理は有料となります。
凍結予防せずに凍結した場合の事故については当社では責任を負いかねます。

故障かな？と思ったら

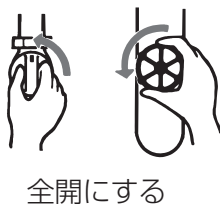
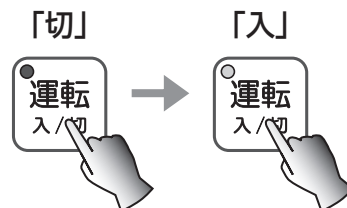
故障かな？と思ったら、リモコンにエラーコードが表示されていないか確認します。

■給湯リモコン

■ふろリモコン

エラーコード

エラーコードが表示されたら

1,下記の操作を行ってください。

①お湯を使用している場合は、給湯栓を閉めてください。

②ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認してください。

③リモコンの運転スイッチを押し、運転を「切」にしてください。5分ほど待ってから再び運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

④給湯栓を再び開けてください。

2.それでもなおエラーコードが表示される場合、

●次のページの一覧以外のエラーコードが表示される場合は、3へ

●次のページの一覧のエラーコードが表示される場合は、
給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを押し、運転を「切」にする。
次のページの一覧の処置をした後、再使用する。
それでもエラーコードが表示される場合は、3へ

3.給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを押し、運転を「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼する。
このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	原　　因	処　　置
032 (フルオートのみ)	排水栓が外れているまたは不十分である	排水栓を確実に閉める
	浴そうが大きいため、設定したふろ湯量でお湯はりしてもお湯がバスアダプターの上端まで届いていない	設定湯量を増やしてバスアダプターの上端より5cm以上お湯が溜まるように湯量を変更する
101	機器の給気口をふさいでいる	機器の給気口をふさいでいるものを取り除く
111 **121**	ガス栓の開きが不十分	ガス栓を全開にする
	LPガスがなくなりかけている（LPガス使用の場合）	ボンベを交換する
331 **161**	給湯栓を絞りすぎている	給湯栓をたくさん開けて湯量を増やす
	水抜き後の再使用時の順番が違っている	46ページ「水抜き後再使用するとき」参照
322	バスアダプターのフィルターが目詰まりしている	バスアダプターのフィルターの掃除をする（42ページ）
252 **632**	お湯（水）がバスアダプターの上端より5ｃｍ以上満たないのに、おいだきスイッチを押した	バスアダプターの上端より5ｃｍ以上お湯（水）を満たす
		排水栓を確実に閉める
	排水栓が外れているまたは不十分な状態でふろ自動スイッチを押した	排水栓を確実に閉める
	バスアダプターのフィルターが目詰まりしている	バスアダプターのフィルターの掃除をする（42ページ）
412	お湯はりしていても設定湯量までお湯がたまらない	給水元栓を全開にする
		断水しているので通水するまで待つ

故障かな？と思ったら

下記のような現象が生じた場合は、症状に応じた処置を行ってください。
また処置をしてもなお異常があるときやご不明な点は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

『温度』について

現　象	原　因　と　処　置
給湯栓を開けても お湯が出ない	●給水元栓が十分開いていない（13ページ） ●給湯栓をしぼりすぎている（流水量が少なくなると消火します。） ●凍結している（46ページ） ●運転スイッチが「入」になっていない ●機器から給湯栓までの距離が長いと、お湯が出るまでに時間がかかることがあります。 ●停電している（12ページ） ●電源プラグが抜けている ●断水している ●ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断している ●水抜き栓フィルターにゴミが詰まっている（43ページ）
途中で水になる 使用中に消火した	●給水元栓が十分開いていない（13ページ） ●停電している（12ページ） ●電源プラグが抜けている ●給湯栓をしぼりすぎている（流水量が少なくなると消火します。）
低温のお湯が出ない	●少量のお湯を使用しようとすると、湯温が高くなります。 （給湯栓をもっと開けて湯量を多くすれば、湯温は安定します。） ●給水元栓が十分開いていない（13ページ） ●湯温調節が適切でない（16、21ページ） ●夏期など水温の高い場合に、低温のお湯を使用しようとすると湯温が設定温度より高くなります。（15ページ）
高温のお湯が出ない	●湯温調節が適切でない（16、21ページ） ●ガス栓が十分開いていない（13ページ） ●冬期など水温が低い場合に、高温のお湯を大量に使用しようとすると設定温度のお湯がでないことがあります。 （給湯栓をしぼり湯量を少なくすれば、湯温は安定します。） ●混合水栓をご使用の場合は、水が回り込み、お湯がぬるくなる場合があります。
給湯温度の設定ができない	●操作しているリモコンが優先になっていない（17ページ）

『湯はり』『湯量』『おいだき』について

現　　象	原　因　と　処　置
お湯はりができない お湯はりに時間がかかる	●給水元栓が十分開いていない（13ページ） ●停電している（12ページ） ●電源プラグが抜けている ●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり時間が長くかかる場合があります。 ●お湯はり中に時々お湯はりや燃焼を中断してお湯はりに時間がかかることがありますが、これはお湯はり途中の水位を検出したり、浴そう内の残り湯を検出するためで異常ではありません。
設定した湯量にならない	●バスアダプターにゴミが詰まっている（42ページ） ●おふろの排水栓をしっかりと閉めていない ●バスアダプターよりも残り湯の水位が低くなっている（26ページ） ●残り湯が浴そうのバスアダプターの上端より5cm以上に満たない場合に自動運転を行うと、残り湯を検出できず、残り湯に設定湯量をたすことになります。この場合、残り湯の分だけ設定湯量より湯量が増えるため、浴そうからお湯があふれることがあります。 ●沸かし直しの場合は、設定湯量に対して多少の増減があります。 ●残り湯が設定湯量近くある場合でも、残り湯を検出するためのたし湯を行います。 ●設定温度付近のお湯が残っている状態で「自動運転」を行うと、たし湯しないことや、湯量が多少ばらつくことがあります。 ●お湯はり中に給湯栓から浴そうにお湯を入れたりするとお湯があふれることがあります。 →上記のことを確認しても問題がある場合は、記憶しているふろ湯量があっていない可能性があります。 ふろ湯量の設定を一度違う湯量に変更し、ふろ自動運転を行ってください。その後、お好みの湯量に設定してください。
おいだきできない おいだき中に消火した	●バスアダプターにゴミが詰まっている（42ページ） ●バスアダプターよりも残り湯の水位が低くなっている（26ページ）

故障かな？と思ったら

『リモコン』について

現　　象	原　因　と　処　置
リモコンのスイッチが点灯しない	●停電している（12ページ） ●電源プラグが抜けている
スイッチを押すとリモコンの表示画面に「－－」が表示される	●チャイルドロックが設定されている（38ページ）

その他

現　　象	原　因　と　処　置
お湯が白く濁って見える	●水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることによって細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害です。
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	●湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、浴そうや洗面台が青く変色することがあります。
水抜き栓（安全弁付き）からときどき水滴が落ちる	●機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きによりときどき水滴が落ちることがありますが、水漏れではありません。 （機器下面が濡れて困るときは、ビニールホース等で支障のない所へ排水してください。なお、ホースは中に水がたまらないように取り付けてください。）
排気口から白い煙が出る	●外気温が低いときに排気ガス中の水蒸気が白く見えますが、故障ではありません。
給湯停止後もファンが回転している	●再使用時にお湯を早く出すためです。約5分後に停止します。
バスアダプターよりボコボコとアワが出る	●配管にたまった空気が出るもので、異常ではありません。
冬期など寒いときにポンプが自動的に動く	●外気温が下がると自動的にポンプ運転し、凍結を予防します。（44ページ）
配管洗浄機能が作動しない	●設定が解除されている（39、40ページ）

仕　様

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

<table>
<tr><th colspan="2">品　名</th><th>FH-164AWD
FH-164AWAD
FH-164AWDL
FH-164AWADL</th><th>FH-204AWD
FH-204AWAD
FH-204AWDL
FH-204AWDL(T)
FH-204AWADL</th><th>FH-244AWD
FH-244AWAD
FH-244AWDL
FH-244AWADL</th><th>FH-204AWDR</th><th>FH-244AWDR</th></tr>
<tr><td rowspan="2">種類</td><td>設置方式</td><td colspan="5">屋外設置型</td></tr>
<tr><td>給湯方式</td><td colspan="5">先止め式</td></tr>
<tr><td colspan="2">点火方式</td><td colspan="5">連続スパーク点火</td></tr>
<tr><td rowspan="4">電気関係</td><td>電源</td><td colspan="5">AC100V(50Hz/60Hz)</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td colspan="5">別表参照</td></tr>
<tr><td>待機時
消費電力</td><td colspan="5">3.4W</td></tr>
<tr><td>凍結予防ヒーター
(50Hz/60Hz)</td><td colspan="3">180W/200W</td><td colspan="2">214W/244W</td></tr>
<tr><td rowspan="2">水圧</td><td>使用水圧</td><td colspan="5">80kPa～1000kPa</td></tr>
<tr><td>最低作動水圧</td><td colspan="5">10kPa</td></tr>
<tr><td colspan="2">最低作動水量</td><td colspan="5">2.5L／分</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法mm
(高さ×幅×奥行)</td><td colspan="3">600×470×240</td><td colspan="2">640×534×240</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量（本体）</td><td colspan="3">28kg（満水時の質量29kg）</td><td colspan="2">30kg（満水時の質量31kg）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">接続</td><td>給水・給湯</td><td colspan="2">R1/2(15A)<標準仕様>
または
R3/4(20A)<受注対応></td><td>R3/4(20A)</td><td>R1/2(15A)<標準仕様>
または
R3/4(20A)<受注対応></td><td>R3/4(20A)</td></tr>
<tr><td>都市ガス</td><td colspan="5">R3/4(20A)</td></tr>
<tr><td>LPガス</td><td colspan="5">R1/2(15A)</td></tr>
<tr><td>おいだき
(往き戻り)</td><td colspan="5">R1/2(15A)</td></tr>
<tr><td>排水</td><td colspan="5">R1/2(15A)</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源コードの長さ</td><td colspan="5">1.5m</td></tr>
<tr><td colspan="2">安全装置</td><td colspan="5">立消え安全装置・過熱防止装置・空だき安全装置・残火安全装置
過圧防止安全装置・空だき防止装置・漏電安全装置・凍結予防装置
沸騰防止装置・電流ヒューズ・ファン回転検出装置・停電安全装置</td></tr>
</table>

＊最低作動水量は、入水温や設定温度により増加する場合があります。

仕　様

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-164AWAD	T-18-1	32.4	8.7	39.6	14.9	9.3	6.8	135W/160W
		FH-164AWAD3	T-18-2							135W/170W
		FH-164AWAD4-1	T-18-3	32.4	8.7	36.9	14.9	9.3	6.8	140W/170W
		FH-164AWAD4	T-18-4							140W/170W
	13A	FH-164AWAD	T-18-1	34.8	9.3	42.5	16.0	10.0	7.3	135W/160W
		FH-164AWAD3	T-18-2							135W/170W
		FH-164AWAD4-1	T-18-3	34.8	9.3	39.3	16.0	10.0	7.3	140W/170W
		FH-164AWAD4	T-18-4							140W/170W
LPガス用		FH-164AWAD	T-18-1	34.8	9.3	42.5	16.0	10.0	7.3	135W/160W
		FH-164AWAD3	T-18-2							145W/170W
		FH-164AWAD4-1	T-18-3	34.8	9.3	39.3	16.0	10.0	7.3	125W/150W
		FH-164AWAD4	T-18-4							125W/150W

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-164AWD	T-18-1	32.4	8.7	39.6	14.9	9.3	6.8	135W/160W
		FH-164AWD3	T-18-2							135W/170W
		FH-164AWD4-1	T-18-3	32.4	8.7	36.9	14.9	9.3	6.8	140W/170W
		FH-164AWD4	T-18-4							140W/170W
	13A	FH-164AWD	T-18-1	34.8	9.3	42.5	16.0	10.0	7.3	135W/160W
		FH-164AWD3	T-18-2							135W/170W
		FH-164AWD4-1	T-18-3	34.8	9.3	39.3	16.0	10.0	7.3	140W/170W
		FH-164AWD4	T-18-4							140W/170W
LPガス用		FH-164AWD	T-18-1	34.8	9.3	42.5	16.0	10.0	7.3	135W/160W
		FH-164AWD3	T-18-2							145W/170W
		FH-164AWD4-1	T-18-3	34.8	9.3	39.3	16.0	10.0	7.3	125W/150W
		FH-164AWD4	T-18-4							125W/150W

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-204AWAD	T-19-1	40.2	8.7	47.7	18.6	11.6	8.5	140W/165W
		FH-204AWAD3	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWAD4-1	T-19-3	40.2	8.7	44.1	18.6	11.6	8.5	155W/180W
		FH-204AWAD4	T-19-4							155W/180W
	13A	FH-204AWAD	T-19-1	43.2	9.3	51.2	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWAD3	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWAD4-1	T-19-3	43.2	9.3	47.3	20.0	12.5	9.1	155W/180W
		FH-204AWAD4	T-19-4							155W/180W
LPガス用		FH-204AWAD	T-19-1	43.2	9.3	51.2	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWAD3	T-19-2							160W/185W
		FH-204AWAD4-1	T-19-3	43.2	9.3	47.3	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWAD4	T-19-4							140W/165W

仕　様

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量 kW			出湯量（最大）L/分			消費電力 (50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-204AWD	T-19-1	40.2	8.7	47.7	18.6	11.6	8.5	140W/165W
		FH-204AWD-D	T-19-1							140W/165W
		FH-204AWD-N	T-19-1							140W/165W
		FH-204AWDL(T)	T-19-6							140W/165W
		FH-204AWD3	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWD3-D	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWD3-N	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWDL3(T)	T-19-7							160W/180W
		FH-204AWD4-1	T-19-3	40.2	8.7	44.1	18.6	11.6	8.5	155W/180W
		FH-204AWD4-1-D	T-19-3							155W/180W
		FH-204AWDL4-1(T)	T-19-8							155W/180W
		FH-204AWD4	T-19-4							155W/180W
		FH-204AWD4-D	T-19-4							155W/180W
		FH-204AWDL4(T)	T-19-9							155W/180W
		FH-204AWD5	T-19-5	40.2	8.7	47.7	18.6	11.6	8.5	140W/165W
		FH-204AWD5-D	T-19-5							140W/165W
		FH-204AWDR	T-21-1							140W/165W
	13A	FH-204AWD	T-19-1	43.2	9.3	51.2	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWD-D	T-19-1							140W/165W
		FH-204AWD-N	T-19-1							140W/165W
		FH-204AWDL(T)	T-19-6							140W/165W
		FH-204AWD3	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWD3-D	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWD3-N	T-19-2							160W/180W
		FH-204AWDL3(T)	T-19-7							160W/180W
		FH-204AWD4-1	T-19-3	43.2	9.3	47.3	20.0	12.5	9.1	155W/180W
		FH-204AWD4-1-D	T-19-3							155W/180W
		FH-204AWDL4-1(T)	T-19-8							155W/180W
		FH-204AWD4	T-19-4							155W/180W
		FH-204AWD4-D	T-19-4							155W/180W
		FH-204AWDL4(T)	T-19-9							155W/180W
		FH-204AWD5	T-19-5	43.2	9.3	51.2	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWD5-D	T-19-5							140W/165W
		FH-204AWDR	T-21-1							140W/165W
LPガス用		FH-204AWD	T-19-1	43.2	9.3	51.2	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWD-D	T-19-1							140W/165W
		FH-204AWD-N	T-19-1							140W/165W
		FH-204AWD3	T-19-2							160W/185W
		FH-204AWD3-D	T-19-2							160W/185W
		FH-204AWD3-N	T-19-2							160W/185W
		FH-204AWD4-1	T-19-3	43.2	9.3	47.3	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWD4-1-D	T-19-3							140W/165W
		FH-204AWD4	T-19-4							140W/165W
		FH-204AWD4-D	T-19-4							140W/165W
		FH-204AWD5	T-19-5	43.2	9.3	51.2	20.0	12.5	9.1	140W/165W
		FH-204AWD5-D	T-19-5							140W/165W
		FH-204AWDR	T-21-1							140W/165W

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-244AWAD	T-20-1	48.1	8.7	55.4	22.3	13.9	10.1	145W/175W
		FH-244AWAD3-2	T-20-2							160W/185W
		FH-244AWAD4-1	T-20-3	45.4	8.7	49.3	21.1	13.2	9.6	160W/185W
		FH-244AWAD4	T-20-4							165W/190W
	13A	FH-244AWAD	T-20-1	51.7	9.3	59.4	24.0	15.0	10.9	145W/175W
		FH-244AWAD3-2	T-20-2							160W/185W
		FH-244AWAD4-1	T-20-3	48.8	9.3	53.0	22.7	14.2	10.3	160W/185W
		FH-244AWAD4	T-20-4							165W/190W
LPガス用		FH-244AWAD	T-20-1	51.7	9.3	59.4	24.0	15.0	10.9	145W/175W
		FH-244AWAD3-2	T-20-2							160W/185W
		FH-244AWAD4-1	T-20-3	48.8	9.3	53.0	22.7	14.2	10.3	160W/185W
		FH-244AWAD4	T-20-4							155W/180W

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-244AWD	T-20-1	48.1	8.7	55.4	22.3	13.9	10.1	145W/175W
		FH-244AWD3-2	T-20-2							160W/185W
		FH-244AWD4-1	T-20-3							160W/185W
		FH-244AWD4	T-20-4	45.4	8.7	49.3	21.1	13.2	9.6	165W/190W
		FH-244AWDR	T-20-5	48.1	8.7	55.4	22.3	13.9	10.1	145W/175W
	13A	FH-244AWD	T-20-1	51.7	9.3	59.4	24.0	15.0	10.9	145W/175W
		FH-244AWD3-2	T-20-2							160W/185W
		FH-244AWD4-1	T-20-3	48.8	9.3	53.0	22.7	14.2	10.3	160W/185W
		FH-244AWD4	T-20-4							165W/190W
		FH-244AWDR	T-20-5	51.7	9.3	59.4	24.0	15.0	10.9	145W/175W
LPガス用		FH-244AWD	T-20-1	51.7	9.3	59.4	24.0	15.0	10.9	145W/175W
		FH-244AWD3-2	T-20-2							160W/185W
		FH-244AWD4-1	T-20-3	48.8	9.3	53.0	22.7	14.2	10.3	160W/185W
		FH-244AWD4	T-20-4							155W/180W
		FH-244AWDR	T-20-5	51.7	9.3	59.4	24.0	15.0	10.9	145W/175W

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

水を抜きます。(「凍結を防ぐには」45ページ参照)

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。
なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 現象(できるだけ詳しく)
- 品名・器具名(銘板表示のもの)
- ご購入日・ガス種
- 道順

修理についてのお問い合わせは	パロマサービスコールセンター **0120-193-860**	受付時間：24時間修理受付

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についてのお問い合わせは	パロマお客様相談室 **052-824-5145** 〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	受付時間：平日　8：30～18：00 （土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

お近くの下記サービスセンターでのお問い合わせも受付しております。

【各地区のサービスセンター】受付時間：平日　9：00～18：30（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスセンター	〒001-0033 札幌市北区北３３条西７丁目１－１	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館２０－１０	022-239-1848	022-238-0838
首都圏サービスセンター	〒114-0015 東京都北区中里3－１１－9大平中里ビル2階	03-6858-8600	03-6858-8601
中日本サービスセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町６－２３	052-824-5101	052-824-5385
近　畿サービスセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋３丁目８－１２	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南２-９-１３	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は本製品製造打ち切り後7年間（BL認定部品は10年間）保有しております。

BL認定部品について

優良住宅部品（BL認定部品）は、住宅に設置する場所（適用範囲）を設定して認定基準などが規定されています。そのため、BL認定部品を適用範囲外で使用される場合には、優良な部品としての性能が発揮できないことがあるとともに、優良住宅部品認定制度に基づく優良住宅部品（BL認定部品）の適用が受けられなくなります。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、ガス器具の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。
銘板の読みかたは、

型式名
ガス種
製造年月

保 証 書

ガス給湯風呂システム

FH-164AWAD, FH-164AWD, FH-204AWAD, FH-204AWD, FH-204AWDR,
FH-244AWAD, FH-244AWD, FH-244AWDR,
FH-164AWADL, FH-164AWDL, FH-204AWADL, FH-204AWDL,
FH-204AWDL(T), FH-244AWADL, FH-244AWDL

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

≪無料修理規定≫

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
（ハ）公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ、鳥、くも、昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
（ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
（ホ） 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（ヘ）消耗部品の取替えおよび保守等の費用
（ト）本書の提示がない場合
（チ）建築躯体の変形など機器本体以外の不具合に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象
（リ）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する場合
（ヌ）給水・給湯配管の錆び等異物流入に起因する不具合
（ル）温泉水、井戸水、地下水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
（This warranty is valid only in Japan.）
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前	様
	ご住所　〒	
	お電話	
販売店	店名	
	住所	
	電話番号	

お買い上げ日	年　月　日
保証期間	お買い上げ日から1年間

BL認定部品の保証期間	本体	お買い上げ日から2年間
	熱交換器	お買い上げ日から3年間

株式会社 パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052 (824) 5145

修 理 記 録

年　月　日	修 理 内 容	サービス員 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

30055260000

27.　4.　◎　H　30　05526